



175号

2025年7月
令和7年

表紙題字 渡辺 妙子（長 崎）

表 紙 絵 羽原 皓平（福 岡）

くす

CONTENTS

NTT等の動向

“NTTグループの概要と最新動向”

NTT西日本株式会社

執行役員 九州支店長 右田 聖秀

電友会報2

新入会員紹介9

会員消息および友愛活動10

支部だより12

サークル紹介34

長崎支部

大村部会 グラウンドゴルフ部 西川 和人

熊本支部

熊本パークゴルフ会 木村 寧

ボランティア活動紹介36

AOK活動で住みよい地域づくりの一助に

大分支部 板井 仁士

余勢健筆37

はがき短信46

南風北声55

NTT等の動向

NTTグループの概要と

最新動向

NTT西日本株式会社

執行役員 九州支店長

右田 聖秀



電友会の皆さまには、平素よりNTT西日本ならびにNTTグループ各社の事業運営に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

1985年に日本電信電話公社が日本電信電話株式会社へ民営化されましたが、2025年の今年は、民営化から40年目の節目の年にあたります。この40年間において、NTTグループ全体の営業収益は5.1兆円から13.7兆円へ約2.7倍、営業利益は0.8兆円から1.6兆円へ約2倍に増加するといった大きな成長を遂げております。また、事業内容においては大きな変化があり、民営化当初は収益の83%を占めていた「固定音声

（固定電話）」は約6%にまで減少し、代わって「システム構築（約36%）」、光通信等の「IP系パケット通信（約26%）」が主力事業となっております。さらに、従業員数は31.4万人から33.9万人と、やや増加していますが、そのうち海外の従業員が15.4万人と全体の46%を占めており、グローバル企業へと成長しつつあります。また、前述の事業環境や電気通信事業の競争環境の変化等により、民営化時に制定された「NTT法」の見直しが国会でも議論され、各種の義務や規制の一部を緩和する法改正が成立しております。そして、今回の法改正により商号変更が可能となったことから、本年7月に社名を変更いたしました。「電信電話」という名称を廃し、日本電信電話株式会社は「NTT株式会社」、西日本電信電話株式会社は「NTT西日本株式会社」となり、コーポレートロゴも変更となりました。（※1）これは、国内外統一のコンセプトのもと、NTTグループの技術力やケーパビリティを分かりやすく示し企業ブランドを高めること、また国内においては「ICT×ネットワーク」を活用したDX化、地域社会の課題解決等による事業のさらなる成長を実現したいと思っております。なお、「ダイナミックグループ」は新たなロゴでも継承します。

昨年度は、世界的な選挙イヤーとなり日米を含む世界各国でトップや政権交代が起こり、国内では日経平均株価がバブル期を超える水準に達したほか、日銀が17年ぶりに利上げに踏み切るなど、デフレ脱却に向けた大きな転換点を迎える年になりました。そのような中、NTTグループの20

24年度決算は、公共・社会基盤や金融分野の増収に加え、好調なドコモグループのスマートフォン事業により営業収益は13兆7,047億円（対前年3,302億円）となったものの、モバイルや固定の通信サービス収入減やモバイルネットワーク品質向上に向けた施策展開等により営業利益は1兆6,496億円（対前年▲2,733億円）となり、対前年増収・減益の決算となりました。またNTT西日本グループは、営業収益1兆4,686億円（対前年▲283億円）、営業利益818億円（対前年▲571億円）となり、対前年減収・減益の決算となりました。成長事業の拡大やコスト改善策を実施したものの、固定音声収入の減に加え、前年度の一時的要素の反動減、将来の持続的成長に向けた先行投資の影響によるものです。ただ、これらは年度当初の時点で想定済みで、当初計画に対しては成長分野の拡大、ARPU（1ユーザーあたりの平均収益）の改善、光回線サービスの契約数増加といった要因により、営業収益・営業利益ともに計画を上回る結果となりました。

2025年度は、NTT西日本グループとして①通信事業の維持・拡大、②法人事業の拡大、③新規サービス・事業の拡大、④DXによるCX／EXの向上に取り組み、利益成長軌道への転換を図っていきます。通信事業においては、今年度中に九州全県域で提供するフレッツ光クロス（最大概ね10Gbps ※2）やマンション全戸一括等の販売拡大、またビジネスネットワークの新規開拓等により基盤事業の拡大を図ります。一方で、法人事業としては端末からネットワーク、クラウド

ドまでをトータルでサポートするマネージドサービスなど、お客さまに寄り添った営業活動を展開し、さまざまなお困りごとの解決をサポートするサービスを展開してまいります。さらには、ネットワークを中心とする通信事業の強化、ソリューションやマネージド等の法人事業の拡大を活動の柱としつつ、将来の収益源となる社会課題解決型のビジネス拡大にもチャレンジしてまいります。今年度も引き続き固定音声収入の減少が見込まれるものの、追加の先行投資の実施影響を除けば、成長事業の拡大や不断のコスト改善により、前年を上回る利益をめざしてまいります。

2025年4月13日に、「大阪・関西万博」が開幕いたしました。NTTグループでは万博会場のパビリオン等の主要施設間をIOWNで接続することで、会場内のさまざまなコンテンツやイベントの共有、距離を感じることをない一体感と没入感のある体験が可能な実証環境を提供いたします。一例としては、万博のオープニングイベントとして行われた「1万人の第九」では、会場に集まった1万人の合唱団が複数拠点に分かれ、オーケストラと同時に歌うという演出であり、IOWNによって遅延なく合唱と演奏の同期を実現しました。また、大合唱の映像は、IOWNを活用してMBS毎日放送（在阪放送局）へ伝送され、「リモートプロダクション」による遠隔編集が行われるなど、放送・メディア分野におけるDX化にも貢献しています。NTTグループがこれまで培ってきた技術力や経験で通信サービスをさらに進化させた低消費電力・大容量高品質・低遅延を

特徴とするIOWN APNを、多くのパートナーさまと共創することで未来を先取りした体験を実現しております。ぜひ、大阪・関西万博にご来場いただき、IOWNで実現する「未来の通信」をご体感ください。

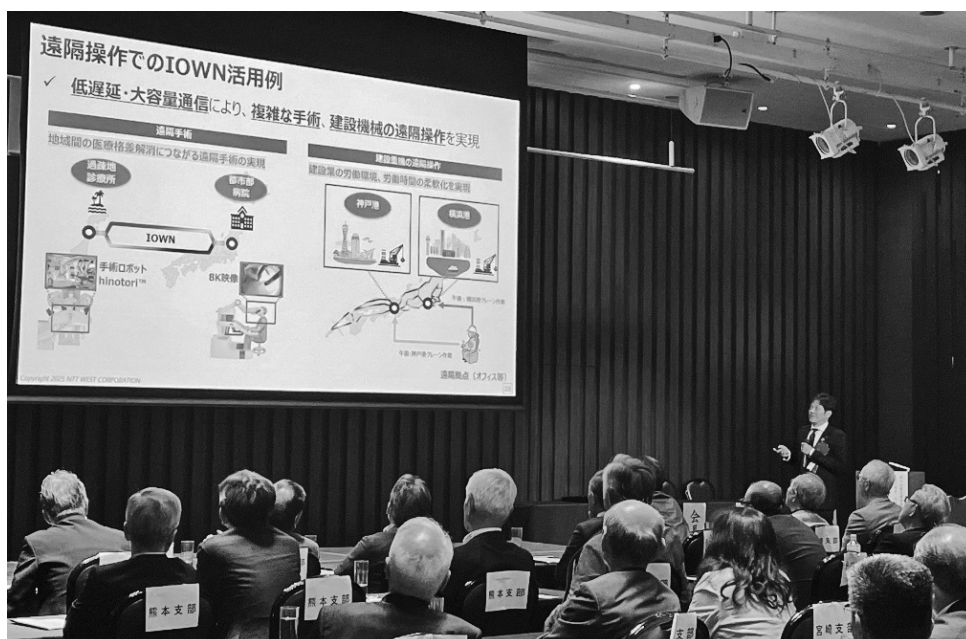
2025年7月に新たな社名となり、新生NTTグループとしてスタートいたします。諸先輩方から継承している「安心、安全、信頼」や「つながDNA」を堅持しつつ、ICTを活用したお客さまにとって価値のあるサービス、そして豊かな未来を創造してまいりたいと思います。今後とも、皆さまの変わらぬご支援とご理解・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

※1 NTT西日本 新ロゴ



※2

- ・技術規格上の最大値であり実効速度ではありません。通信品質確保などに必要なデータが付与されるため、技術規格上の最大値より実効速度の最大値は十数%程度低下します。
- ・インターネットご利用時の速度は、端末機器の仕様等お客さまのご利用環境や回線の混雑状況などによって低下します。



電友会報

―九州地方本部だより―

▽令和7年度拡大常任理事会

(常任理事会・支部長会議)

・4月21日(月) 14時

・JR博多シティ会議室

議案を第62回代表者総会付議に向け審議を行い、承認されました。



拡大常任理事会

○議事

(審議事項)

一、令和6年度事業活動実施報告(案)

- ①総会
- ②会員の現況
- ③財務基盤の充実等
- ④友愛活動の実施状況
- ⑤その他の主な活動状況
- ⑥NTT及びNTTグループ会社への協力等について報告しました。

二、令和6年度収支決算報告(案)

会計決算書に基づいて審議し、承認されました。

三、令和6年度会計監査結果報告

岡監事より、関係帳簿類を点検した結果、適正に処理されているとの報告がありました。

四、令和7年度事業活動方針(案)

①総会の開催



熊本会長あいさつ

- ②仲間づくりと楽しい活動の実践
 - ③ボランティアや就労等の活動を通じた世の中への貢献
 - ④NTTグループとの連携と事業支援
 - ⑤自然災害等への対応
 - ⑥会員の確保と電友会活動の活性化
 - ⑦会員の安全・安心施策の推進
 - ⑧業務の改善、財務健全化推進
- の8項目について提案し承認されました。

五、令和7年度会計予算(案)

予算書に基づいて、収支項目毎に提案し、原案通り承認されました。

六、役員等選任(案)

2名の新任理事を提案し承認されました。

七、第19回「サークル活動活性化推進功労賞」受賞者(案)

各支部長からサークル活動に貢献された10名の方々が推薦され、九州本部会長賞として表彰とすることが承認されました。

(報告事項)

- ①評議員の委嘱
- ②九州本部中期収支状況
- ③会員拡大コンテスト途中経過
- ④令和6年度末会員数
- ⑤令和6年度支部活動・サークル活動状況
- ⑥令和6年度ボランティアグループの現状



総会模様

- ⑦ 第25回ボランティア活動受賞者
- ⑧ 第62回代表者総会の日程について
- ⑨ 令和7年度支部総会の日程について
- ⑩ 令和7年度九州本部行事日程について

▽第62回定期代表者総会

・5月13日(火) 13時
・八仙閣本店



九州本部 熊本敏彦 会長

物故会員への黙とうから始まり、九州電電同友会熊本敏彦会長の挨拶、電友会本部の副会長片山泰詳様のご祝辞がありました。

15時から、NTT西日本執行役員九州支店長の右田聖秀様から「NTTグループの動向について」の演題で講演会を実施しました。

議事終了後、令和6年度ボランティア活動に貢献された方への表彰式を行いました。

電友会本部からは副会長の片山泰詳様のご出席され、ご祝辞をいただきました。

第62回定期代表者総会は、代議員55名、役員等26名、来賓4名で開催しました。



佐賀支部 高塚秋吉 支部長

議長を佐賀支部長の高塚秋吉さんを選任し、第1号議案から第6号議案まで議事を進めました。



電友会本部 片山泰詳 副会長

○議案

- 【一号議案】 令和6年度事業活動実施報告案
- 【二号議案】 令和6年度収支決算報告案
- 【三号議案】 令和6年度会計監査報告
- 【四号議案】 令和7年度事業活動方針案
- 【五号議案】 令和7年度会計予算案
- 【六号議案】 役員選任案

全ての議案が提案通り承認されました。

○報告

- 一、第19回サークル活動活性化推進功労賞受賞者
- 二、第25回九州電友会ボランティア活動賞受賞者
- 三、ボランティア活動グループ一覧
- 四、九州電友会の行事・サークル活動等の実施状況

◇新任理事

肝付 敏光（熊本支部）
満尾 昌博（福岡支部）

◇新評議員

上村幸太郎
須川 誠司

※令和7年度の役員体制及び事業活動方針並びに令和7年度会計予算（6年度決算を含む）の概要は別項のとおりです。

○表彰式

令和6年度にボランティア活動に貢献された方々に熊本会長より表彰を行いました。

九州電電同友会会長賞の表彰を行う前に、昨年11月に東京で開催された「ボランティア活動表彰式」において本部会長賞を受賞されました3名と1団体の紹介を行いました。

◆ボランティア活動電友会本部会長賞

- ・秋吉 展明 会員（熊本支部）
- ・後藤 敏春 会員（大分支部）
- ・児玉 恒彦 会員（鹿児島支部）

◆ボランティア活動電友会本部功労賞

- ・熊本支部（代表 成松 眞支部長）
- 活動状況は、くす173号（1月号）の6頁を参照願います。

◆ボランティア活動九州電電同友会会長賞

令和6年度の第25回ボランティア活動賞受賞者は次の6名の方です。

- ・藤丸 源治 会員（福岡支部）
- 元気な笑顔の写真を亡くなった後にも残す取り組み

- ・大津 敏典 会員（久留米支部）
- 地域の小学生に学習指導を行い、青少年育成活動に貢献

・デジカメクラブ

代表 雪竹 明 会員（北九州支部）
病院等への写真展示によるボランティア活動

・釣川 久一 会員（佐賀支部）

地域史跡ガイドのボランティア活動

・田中 真信 会員（長崎支部）

公民館及び自治会活動を通じて地域社会へ貢献

・杉田 良一 会員（宮崎支部）

地域まちづくり活動を通じて地域に貢献
受賞された皆様おめでとうございます！



熊本会長（中央）と受賞された皆様

ボランティア活動受賞者を代表して、佐賀支部の釣川久一さんより受賞のご挨拶を頂きました。



釣川久一さん（佐賀支部）

▽講演会

演題…NTTグループの動向について

講師…西日本電信電話株式会社

執行役員九州支店長 右田 聖秀様



右田支店長様からは、以下の内容について貴重な講演を頂きました。

- 一、NTTグループを取り巻く環境の変化
- 二、NTTグループの業績の概況
- 三、近未来のコミュニケーション基盤
（IOWN）
- 四、大阪・関西万博について

NTT及びNTT西日本決算の収支状況や今後の営業戦略を解りやすく説明して頂きました。

貴重な講演、ありがとうございました。

▽懇親会

講演会終了後、NTTグループ幹部の皆様、賛助会員の皆さまも参加され、常任理事 高嶋道子さんの司会で懇親会が始まりました。

成松眞副会長の開会の挨拶と乾杯の音頭で懇親会が始まりました。



成松 眞 副会長

《来賓の皆様》

- ・電友会本部副会長 片山 泰詳 様
- ・電友会本部評議員 上村 幸太郎 様
- ・電友会本部評議員 須川 誠司 様
- ・九州本部相談役 小佐井 茂則 様
- ・九州本部相談役 木下 隆介 様
- ・退職者の会福岡会長 大塚 高之 様



来賓の皆様

《NTTグループ幹部の皆様》

・NTT西日本執行役員 九州支店長

右田 聖秀 様

・NTT西日本九州支店ビジネス営業部

日浦 章英 様

・NTT西日本九州支店設備部長

篠浦 伸得 様

・NTT西日本九州支店事業推進室長

向野 邦洋 様

・NTT西日本九州支店北九州支店長

鬼丸 有正 様

・NTTビジネスソリューションズ

光ビジネス営業部九州営業担当部長

宮西 利昌 様

・NTTマーケティングアクトPROCX

取締役九州エリア長 前田 慎吾 様



NTTグループ幹部の皆様



賛助会員の皆様



懇親会（全体）

催し物は、九州本部 元太輝幸副会長による「マジック」をご披露して頂きました。



野口都康副会長の閉会の挨拶後、田嶋隆二さん、元太輝幸さんによる「博多手一本」で閉会となりました。



皆様のご協力で第62回定期代表者総会を無事に閉会することが出来ました。
ありがとうございました！

●令和7年度活動方針（大項目のみ記載）

電友会は、人生100年時代にあって、会員の皆様が社会環境の変化に柔軟に対応し、仲間や地域の繋がりを大切にしながら、健康で有意義なシニアライフを過ごしてもらうようお役に立つこと基本に活動しています。

この基本的な考えをベースに、令和7年度の事業運営については従前と同様に、左記の3点を柱として取り組んで参ります。

- (1) 仲間づくりと楽しい電友会活動の実践
- (2) ボランティアや就労活動を通じた世の中への貢献
- (3) NTTグループとの連携と事業協力の実施

- 一、総会の開催
- 二、仲間づくりと楽しい活動の実践
- 三、ボランティアや就労等の活動を通じた世の中への貢献
- 四、NTTグループとの連携と事業支援
- 五、自然災害等への対応
- 六、会員の確保と電友会活動の活性化
- 七、会員の安全・安心施策の推進
- 八、業務の改善、財務健全化の推進

◇九州電電同友会役員等

令和7年6月末現在

【敬称略・組織・役職別五十音順】

・会長
・副会長

・常任理事

・理事（福岡）
・理事（久留米）
・理事（北九州）
・理事（佐賀）

熊本敏彦	久保真由美	成松真一	川島祥一	元太輝幸	石橋洋一	井元憲治	肝付敏光	児玉信昭	柴田典行	淋直育	高嶋道子	武廣保寿	中村教生	古川勝法	松田ハルミ	満尾昌博	加賀吉弘	福嶋邦博	山下誠二郎	森下克己	草刈昌志	井村洋一	高塚秋吉	田中悟
------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	-------	------	------	------	-------	------	------	------	------	-----

・理事（長崎）	内田恭平
・理事（熊本）	濱崎博見
・理事（大分）	古閑謙二
・理事（宮崎）	杉田和哉
・理事（鹿兒島）	亘鍋利生
・監事	常陸直美
・相談役（会長歴任順）	井上正紘
・評議員	東川健治
・顧問（NTT支店長）	橋口勝夫
	岡鉄夫
	常盤栄二
	横田剛
	木下隆介
	小佐井茂則
	上村幸太郎
	須川誠司
	右田聖秀
	鬼丸有正
	國本裕久
	瀬戸口浩
	二宮裕一郎
	谷宮奈生絵
	横奥宏明
	瓜生昌史
	宮崎支店長
	大分支店長
	熊本支店長
	長崎支店長
	佐賀支店長
	北九州支店長
	九州支店長
	鹿兒島支店長

令和7年度予算額及び令和6年度決算額

単位：千円

		7年度予算額	6年度決算額	差額
収入の部	年会費	2,785	2,816	▲32
	分担金（NTT）	4,697	4,855	▲158
	運営補助費（電友会本部）	3,611	2,782	830
	賛助会員協賛金	1,260	1,050	210
	会誌くす広告収入	1,754	1,906	▲151
	その他収入	250	271	▲21
	収入計①	14,357	13,680	678
	前期繰越金②	15,637	23,885	▲8,248
	合計③＝①＋②	29,995	37,565	▲7,570
支出の部	運営補助費	5,890	6,040	▲151
	事業費	10,683	11,588	▲906
	会誌くす	8,523	8,517	5
	慶弔費	2,160	3,071	▲911
	会議費	2,784	3,262	▲478
	総会費	1,260	1,791	▲531
	その他会議費	1,524	1,471	53
	事務費	1,270	1,037	233
	支出計④	20,626	21,928	▲1,301
	収支差 ⑤＝①－④	▲6,269	▲8,248	1,979
	次期繰越金 ⑥＝②＋⑤	9,369	15,637	▲6,269
	合計 ⑦＝④＋⑥	29,995	37,565	▲7,570

※金額は千円単位で表示しているため、合計が一致しない場合があります。

●令和6年度決算額と令和7年度予算額

（注）本資料は、九州本部定期代表者総会で承認された金額です。

【令和6年度決算額】

収入については、会員の逡減に伴う年会費収入の減と会誌くすのクライアント脱落に伴う広告収入の減などにより、計画より減収となりました。支出については、会誌くすの印刷費と郵送料の値上げ等により、計画より支出が増大しました。

【令和7年度予算額】…本文の数値は前年度比

収入については、電友会本部からの運営補助費が若干増額されたことと、賛助会員様数社から協賛金の増口を頂いたことなどで、678千円の増収を計画しています。

支出については、会議費や事務費の節減などにより、1,301千円の支出削減を計画しています。これらにより単年度赤字は昨年度と比べ1,

979千円改善する予定ですが赤字決算に変わりはなく、このままでは令和9年度上期に繰越金は底をつく可能性があります。昨今の各業界による値上ラッシュも気になるところであり、今後、本格的な収支改善策を論議していく予定です。

新入会員紹介

令和7年3月13日～令和7年6月4日受付分で新たに50名の方が会員になりました。

皆様の入会を心から歓迎いたします。

以下、掲載希望のあった40名の方々です。

(敬称略、支部別、五十音順)

支 部	氏 名	退職時の勤務先	現 住 所
福岡	小杉 幸弘	関西電話帳	福岡市西区
福岡	坂口 隆富美	NTT西日本本社	福岡市中央区
福岡	丸山 洋次	ドコモCS九州	福岡市博多区
久留米	岡 美智子	NTTマーケティングアクト	佐賀県三養基郡みやき町
北九州	石原 真二	ビジネスソリューションズ福岡	北九州市戸畑区
北九州	中原 和彦	ビジネスソリューションズ北九州	北九州市門司区
北九州	部家 英治	フィールドテクノ福岡	北九州市八幡西区
佐賀	古賀 年男	NTTファイナンス	佐賀市
熊本	板井 郁夫	NTTファシリティーズ	熊本市北区
熊本	上野 立海	NTTドコモ	玉名市
熊本	木下 和子	熊本電話局	上益城郡御船町
熊本	木村 清美	熊本森都総合病院	熊本市東区
熊本	後藤 勝治	アノードエナジー九州	熊本市中央区
熊本	坂崎 美沙子	NTT熊本支店	下益城郡美里町
熊本	重松 克典	NTTビジネスフロント	熊本県人吉市
熊本	白河 正子	熊本情報案内センター	熊本市西区
熊本	園木 博臣	九州支社 設備部	熊本市東区
熊本	鯛瀬 優一	ビジネスソリューションズ熊本	宇城市
熊本	永瀬 善信	九州支社 法人営業部	熊本市西区
熊本	西村 武幸	マーケティングアクト	熊本市中央区
熊本	西本 友春	NTTビジネスソリューションズ	菊陽郡菊陽町
熊本	浜田 靖	ネオメイト九州	熊本市中央区
熊本	福永 良	NTTビジネスソリューションズ	熊本市中央区
熊本	本田 由輝子	熊本電話局	熊本市北区
熊本	前田 恭子	熊本電話局	熊本市東区
熊本	村山 峰喜	熊本支店設備部	熊本市北区
熊本	森崎 侑子	熊本情報案内センター	熊本市南区
熊本	山本 寛	NTT熊本支店	熊本市北区
大分	佐藤 浩司	大分支店ビジネス営業部	国東市
大分	真部 早苗	ビジネスソリューションズ大分	大分市
大分	山本 悦子	NTTビジネスソリューションズ	大分市
大分	和田 秀治	NTTビジネスソリューションズ	竹田市
宮崎	岩切 さつき	マーケティングアクト九州	宮崎市
宮崎	岩切 利孝	フィールドテクノ宮崎	宮崎市
宮崎	大迫 浩志	NTTマーケティングアクト九州支店	宮崎市
宮崎	大迫 俊文	ドコモCS九州	福岡市東区
宮崎	川崎 和宏	NTTビジネスソリューションズ	宮崎市
宮崎	富山 和樹	マーケティングアクト宮崎	延岡市
宮崎	渡邊 義郎	NTTフィールドテクノ宮崎	宮崎市
鹿児島	椿 盛三郎	ネオメイトサービス	鹿児島市

会員消息

余 栄

生前のご功績により死亡の日付をもつて、次の方々が叙勲の榮譽に浴されました。

従六位 一 染川 昌嗣様(宮崎)

一 瑞宝単光章

白川 敏夫様(福岡)

一 瑞宝単光章

村田 保永様(長崎)

一 瑞宝単光章

森園 政嗣様(佐賀)

敬 弔

次の方々がお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りします。

(氏名) (年齢) (死亡年月日)

〈福岡〉

西川 良樹 様 (91)	R6	12	6
藤吉 一已 様 (95)	R7	1	13
福井 昌信 様 (91)	2	19	
市川 長年 様 (100)	3	1	
松山 輝雄 様 (97)	3	2	2

〈北九州〉

堤 勇 様 (99)	R5	11	22
南 昭三 様 (96)	R6	3	15
白川 敏夫 様 (99)	R7	1	5
石谷 和敏 様 (80)	2	11	
貞光 則男 様 (98)	5	6	

松尾 茂子 様 (89)	R7	3	18
本村 優 様 (93)	3	21	
須藤 讓次 様 (95)	3	24	
白木 雄二 様 (85)	4	2	
竹森 琢也 様 (94)	4	2	
満永喜代子 様 (91)	4	5	
渡辺 勇偉 様 (92)	4	13	
白石 武彦 様 (96)	4	15	
星野 靖彦 様 (77)	5	4	
山口 節子 様 (89)	5	19	
岩間 民夫 様 (100)	5	20	
吉村 嘉久 様 (87)	5	24	

〈久留米〉

渋谷 敬子 様 (88)	R6	9	4
川原トミ子 様 (93)	11	2	
河野フミエ 様 (96)	R7	2	18
松岡 三興 様 (74)	3	3	
高尾 和枝 様 (83)	3	4	
川原佐千子 様 (95)	3	24	
大石 正道 様 (73)	4	2	
福島ミチエ 様 (92)	5	29	

〈佐賀〉

眞崎 良之 様 (94)	R6	4	2
北島 守 様 (75)	R7	4	21
三原 幸代 様 (95)	5	19	
弥永 武敏 様 (83)	5	24	
松永フクヨ 様 (93)	R7	5	25
山岸 良行 様 (85)	5	25	

〈長崎〉

福田兼太郎 様 (95)	R7	3	16
小川 次夫 様 (96)	3	27	
新潟 友士 様 (71)	3	31	
中尾 修 様 (80)	4	29	

〈熊本〉

藤田 和夫 様 (95)	R6	4	22
東 陽子 様 (94)	R7	1	19
堀田 直子 様 (80)	2	19	
宮崎 祐輔 様 (93)	3	13	
村上 敬博 様 (75)	3	26	
森 暁 様 (95)	4	25	
川上 義人 様 (96)	5	10	
山本 勇 様 (96)	5	31	

〈大分〉

木部 健三 様 (78)	R7	1	24
奥貞 正年 様 (77)	3	1	
村山 幸彦 様 (81)	3	16	
井上 政治 様 (98)	4	8	
秋月 忠夫 様 (95)	4	9	

〈宮崎〉

衛藤小夜子 様 (84)	R7	4	9
近藤 良子 様 (90)	5	12	
厚田ケイ子 様 (99)	5	14	
由布キヨメ 様 (93)	5	19	
五嶋 定雄 様 (96)	6	2	

〈鹿児島〉

阿部 幸智 様 (90)	R7	1	18
矢野 清蔵 様 (98)	2	7	
阿部 征雄 様 (80)	2	9	
岩谷 克二 様 (78)	3	2	
下玉利泰博 様 (78)	4	16	
奈須 良寛 様 (99)	4	19	
大迫 俊則 様 (95)	4	23	
戸高 鈴世 様 (81)	4	29	
山本 忠嗣 様 (82)	5	17	
佐藤 道子 様 (88)	6	1	
西島 文代 様 (92)	6	2	

近藤 浩之 様 (78)	R7	3	17
小園 宣一 様 (87)	3	20	
稲森 忠義 様 (98)	3	29	
里村 龍雄 様 (81)	5	10	
迫田 讓 様 (87)	5	14	
上田 斌 様 (83)	5	20	

配偶者弔慰

次の方々は、配偶者を亡くされました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

(支部別・死亡日順)

〈福岡〉

竹下 明 様

長井不二夫 様

平野 健太 様

〈佐賀〉

野田 俊行 様

〈熊本〉

大津 誠三 様

田崎 政彦 様

〈宮崎〉

岡本 嗣雄 様

R6・12・29
R7・3・5
R7・4・9
R7・5・18
R7・2・2
R7・3・23
R7・6・7



友愛活動

ご寄付

次のとおり、それぞれご寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(令和7年3月7日から

令和7年5月31日までのご入金)

〈福岡〉

金五千元 香典返し

故 福井 昌信 様

(妻) 一恵 様

〈久留米〉

金五千元 香典返し

故 高尾 和枝 様

(弟) 信義 様

金五千元 香典返し

故 川原佐千子 様

(長男) 一敏 様

金五千元 香典返し

故 河野フミエ 様

(弟) 龍一 様

金五千元 香典返し

故 川原トミ子 様

(次男) 昭彦 様

〈佐賀〉

金二万円 香典返し

故 家永 勝彦 様

(妻) 信子 様

金二万円 香典返し

故 岸川 國幹 様

(妻) ミツ 様

〈宮崎〉

金二万円

ボランティア活動賞受賞

杉田 良一 様

〈鹿児島〉

金二万円

ボランティア活動賞受賞

児玉 恒彦 様



NTT 及び九州電電同友会が行っている慶弔金等の一覧表

		NTT西日本	九州電電同友会
長寿祝金	傘 寿	—	記念品の贈呈 (カタログギフト)
	米 寿	カタログギフト電報 (15,000円相当)	—
	白 寿	カタログギフト電報 (15,000円相当)	
弔慰金	本 人	30,000円 (弔電あり)	5,000円 (友愛金納入会員)
	配偶者	10,000円	—
対 象 者		NTT本体に勤続20年以上の退職者	九州電電同友会会員

※ 会員の慶祝及び弔慰情報等、支部事務局へ連絡をお願いいたします

―支部だより―

福岡支部

○令和7年度役員会を開催

第1回役員会を5月2日（火）に、第2回を5月27日（火）に開催し、総会に向けた意識合わせと諸準備を進めました。

○令和7年度福岡支部総会を開催

令和7年度支部総会を6月4日（水）に「天神スカイホール」にて、会員98名が出席し、開催しました。

総会は松田ハルミ幹事の司会で開会し、冒頭に物故者（40名）への黙祷でご冥福をお祈りしました。

野口支部長から、「技術の進歩が目覚ましい昭和100年の今年、AIに「人生100年時代」において、高齢者が元気で生活していくためのアドバイス等がありますか？」と質問したところ、①体を動かす習慣を持つ。②栄養バランスの取れた食事。③社会とのつながりを持つ。④脳を刺激する。⑤ポジティブな考え方を持つ。との素晴らしい回答でした。電友会も正に社会とのつながり、ポジティブに生活していくためのお役に立ちたいと考えています。今後とも誰でも参加しやすい自由で開かれた楽しい電友会を目指していきます。年1回の総会の機会に昔の仲間たちとの再会と懇親を深め



て頂きたい。」との挨拶、ご来賓としてご臨席頂いた九州電電同友会の成松副会長からは会の現状を含めて一緒に盛り上げていきましようとの連帯の挨拶を頂き、NTT西日本九州支店の向野事業推進室長から、NTTの動向を含めたご挨拶を頂きました。

引き続き、ご出席いただいた賛助会員の皆様を紹介したあと、井元憲治会員を議長に選出し議事に入りました。

令和6年度活動報告、決算報告、会計監査報告を行ったあと、令和7年度の活動方針と予算及び支部役員の選任について審議を行い、全ての議案が原案通り承認されました。



総会もよう

総会終了後、会場を替えて川島新支部長の乾杯で懇親会がスタート、詩吟サークルの祝吟の披露もあり、1年ぶりの再会に笑顔いっぱい話が弾む時間を過ごしました。



川島新支部長（右上）と懇親会もよう

最後は、高田・田嶋・川島支部長の「祝いめでた」と「博多手一本」で閉会、「健康が第一！来年も元気でまた会いましょう」と約束し、散会しました。

今回の総会での退任及び新任の役員等については、次のとおりです。

（退任）支部長 野口 都康（相談役へ）
（新任）支部長 川島 祥一

(新任) 副支部長 石橋 洋一
 (退任) 会計監査 中尾 常光
 (新任) 会計監査 濱崎 眞一
 (退任) 編集委員 古賀 邦明
 (新任) 編集委員 松山 謹久
 その他は留任となります。

○九州電電同友会会長賞を受賞

5月13日(火)に開催された、九州電電同友会代表者総会において、ボランティア活動賞の表彰式が行われ、藤丸源治会員が会長賞を受賞しました。

藤丸会員は、基山町の憩の家を拠点に、プロのヘアメイクも含めたボランティアグループを立上げ、笑顔の写真を残す撮影会を毎月実施しており、多くの町民から喜ばれ福祉の向上に貢献しています。電友会会員の皆様もぜひお出で下さいと呼びかけています。



藤丸源治会員

また、サークル活動活性化推進功労賞を、「書道研究会」会長の岡本敦子会員が受賞されました。岡本会員は、昭和45年の福岡書道研究会発足当時から活動を続け、現在も、会のリー

ダーとして書の指導や出品作の取りまとめなど、精力的に取り組まれています。

今年度より表彰の見直しもあり、福岡支部総会での表彰となりましたが、支部会員の温かい拍手でお祝いました。

令和7年度 九州電電同友会 福岡支部 定期総会



岡本敦子会員



□ボランティア活動の紹介

福岡支部女性の会「きんしゃい」は教育援助に繋がるボランティア活動として、ベルマーク運動に参加。1年間で集めた588枚(1,317円)をベルマーク財団に寄贈しました。

ベルマーク運動は65年の歴史を持ち、へき地学校、特別支援学校や東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨災害等で被害に遭った子供達の支援にも取り組んでいます。「きんしゃい」メンバーはこれからも、無理なく、



根気よく、子供たちの笑顔のためにこの運動に取り組んでいきます。

電友会の皆様一緒に取り組んで頂けませんか。ぜひお声かけください。お待ちしております。

福岡支部も事務室などに収集箱を設けて取り組むこととします。

□サークル活動の紹介

▽第5回みんなの会「きんしゃい」開催のご案内
 年齢と共に起こりやすい肌トラブルを未然に防ぎ明るく若々しく魅せるメイク術をメイクのプロからみんなで楽しく教わります。

電友会未加入の皆様もお誘い合わせの上ふるつてご参加お願いします。

・開催日時 令和7年7月22日(火) 14時～15時半

・開催場所 NTT西新ビル2F「OBサロン」 福岡市早良区城西3-22-24

・講師 ポーラ化粧品(株)様

・準備して頂く物 卓上鏡

アイブロウペンシル

ブラシ付チーク

・その他

化粧品等の購入の必要はありません。

また、使い方がわからない化粧品等があればご持参ください✳

※「きんしゃい」初参加希望の方のみ

7月18日(金)までにご連絡お願いします。

福岡支部電話 092・714・8889

(原則、月・水・金の10時～16時)
又は fukuden@wind.ocn.ne.jp まで。

▽ゴルフ同好会例会開催

第429回例会

4月1日(火) 福岡レイクサイドCC

優勝 本郷 信利

準優勝 須川 誠司

第3位 岡 鉄夫

B G賞 吉田 久信(87)



セントラル福岡 GC にて

第430回例会

5月7日(水) セントラル福岡GC

優勝 稲生 豊房

準優勝 吉田 久信

第3位 池松勇一郎

B G賞 吉田 久信(86)
今後の予定

・ 6月3日二丈CC(雨のため中止)

・ 7月1日大博多CC

・ 8月《休会》

・ 9月2日セントラル福岡GC

○環境クリーン作戦

6月8日(日)に福岡市主催「ラブアース・クリーンアップ」開催に連動してN T T西日本九州支店「環境クリーン作戦」が、2年ぶりに志賀島海水浴場周辺で実施されました。N T Tの自然環境保護と地域貢献活動の一環としての取組で、当日は雨も心配されましたが、N T Tグループ各社から家族を含めて約430名の参加がありました。



九州電友会本部・福岡支部からも参加し、仲間と汗を流しました。約1時間の作業でしたが、砂浜も見違えるようにきれいになりました。

志賀島連合会役員様からの感謝の挨拶もあり、例年ながらN T Tの地域貢献を多いにアピールすることができました。



久留米支部

○令和7年度支部定期総会報告

令和7年度第41回久留米支部定期総会は、5月30日（金）14時より久留米市「寛永通宝久留米店」にて開催しました。

司会は古賀副支部長で、森副支部長の開会あいさつ（52名の参加と203名の委任状）で始まり、前年度物故者（19名と今年度4名）へ黙とうを捧げました。続いて山下支部長あいさつ、来賓にNTT西日本九州支店小林営業所長、九州電電同友会本部満尾事務局長・原田事務局長、NTT退職者の会久留米地域協議会堤会長、NTT労組井上分会長をお迎えし、各氏より祝辞をいただきました。



議長に筑後市の中島靖孝さんを選出し議事に入りました。令和6年度事業活動経過報告、決算報告、会計監査報告を受け審議に入り満場一致で承認をいただき、引き続き令和7年度事業活動方針案、予算案、役員選任案を提案し、中島議長の好采配の下、承認をいただきました。

議事のあと、永年役員表彰として大川地区幹事の河村晴次さんが対象となっていました。当日欠席のため、後日表彰状と記念品をお渡しすることとしました。

6年度ボランティア活動賞に八女市大津敏典さんが先に開催した九州代表者総会で表彰された旨の報告がありました。また、サークル活性化推進功労賞にパソコン部とギター同好会の指導をされている久留米市の杉本光雄さんが選出され、本総会で山下支部長より、九州電電同友会熊本会長からの表彰状と目録が贈呈されました。



サークル活動活性化推進功労賞
杉本光雄さん

総会終了後、同会場にて堤相談役の乾杯で懇親会を開催し、美味しい料理とビール・日本酒で久しぶりの交友を温めました。

□子供たちのドローン教室

ドローン同好会は小学校では初めての「ドローン教室」を行いました。3月15日（土）10時30分より小森野小学校体育館で、21名の小学生を対象に、ドローンの仕組み、操作、プログラミングでの操作等を教え、参加していただいた親御さんからも好評を得ました。

また、5月11日（日）午後1時30分から、くるめウスを訪問している子供さんを対象に「きみもドローンを飛ばしてみないか」とチラシを配り、ドローン教室を開催しました。約一時間の間に、子供49名親御さん40名の参加をいただき、小さな子供から付き添いの親御さんまで、実際に飛んでいるドローンに喜び、楽しそうな表情が印象的な時間でした。



□ほのぼの卓球大会（卓球部）

久留米市の筑邦市民センターで卓球の練習を行っている地域のチーム間の親善を図るため、例年10月に開催しています「ほのぼの卓球大会」を、体育館が耐震工事のため10月以降使用できないため、今年は4月19日（土）に開催されました。電友会チームからは、中村修さん、吉富徳男さん、吉富多恵子さん、田中美真子さん、宮原末治さん、河野一郎さん、堤博さん、中村澄子さんの男性4名、女性4の計8名で参加しました。

6チームのダブルス総当たり戦で、試合ごとの勝敗ではなく、全試合の獲得総得点で順位を決めるルールで準備体操の後試合開始となりました。熱戦を繰り広げた結果、第3位と健闘しました。（昨年はエース不在で最下位）

10月から半年間は筑邦市民センターが使用できないため、別の場所で行います、入会ご希望の方はいつでも結構です、連絡をお待ちしています。



毎週火曜日の練習模様

□久留米・佐賀「第2回囲碁交流戦」開催

昨年第1回交流戦を佐賀支部で開催しましたが、第2回は久留米支部OBサロンにて5月24日（土）に開催しました。

今回は原則6名で4回戦を行う方法で対戦しました。対局は10時の試合開始から白熱し、昼食休憩を随時取りながら進み、団体戦は15勝9敗で前回に引き続き久留米支部の勝利、また、個人戦も久留米支部の今村さん、準優勝の梅野さんという結果でした。

久しぶりの再会を果たしたメンバーもあり、第1回に引き続き和やかな中で真剣な対局で一日を過ごしました。対局が終わったメンバーは軽く缶ビールを傾けながら次回11月の佐賀支部での再開を約束して解散しました。



○都心部道路美化キャンペーンへ参加

令和7年度都心部道路美化キャンペーンは6月1日（日）9時より実施され、支部より中垣前支部長夫妻をはじめ、5名で参加しました。

久留米市三本松公園を起点に、500名が4班に分かれ、久留米市内主要4幹線ルート道路のゴミ清掃活動を行いました。以前に比べタバコの吸い殻や空き缶のポイ捨てが少なくなった気がしました。



◇事務局からのお願い

令和7年度の年会費は早めの納入をお願いいたします。自動払込の方は、6月30日に引き落としを行いますので、ご確認をお願いいたします。

経費節減のため、自動払込がまだお済でない方は、ゆうちよ銀行での払込手続きをお願いいたします。

- ・ 払込用紙による払込⇒203円（窓口）
- ・ 払込用紙による払込⇒152円（ATM）
- ・ 自動払込による払込⇒55円

北九州支部

○代表者総会の開催について

〈代表者総会〉

日時…令和7年5月16日（金曜日）15時～

場所…古船場ビル2階会議室

・参加者、相談役、支部三役、会計監査、地区代表者、サークル長 参加者17名

冒頭、昨年度お亡くなりになられた15名の方々に對して黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

開会の挨拶として草刈支部長から、電友会の近況報告を行いました。

続いて井村事務局長から、代表者総会資料に基づき、令和6年度活動状況報告及び決算報告、福島会計監査からの監査報告を行いました。

引続き令和7年度活動方針（案）、令和7年度予算（案）、支部役員改選（案）の説明を行い、原案どおり承認され代表者総会は定刻に終了しました。

▽ご承認を頂いた支部役員

【新任】

副支部長 井村洋一

【退任】

副支部長 永富國人

【新任】

事務局長 平川誠也

【退任】

事務局長 井村洋一

▽表彰等

ボランティア活動賞

（表彰状と副賞を贈呈）

・デジカメの会

雪竹 明様



○北九州支部総会の開催について

〈支部総会〉

日時…令和7年5月31日（土曜日）12時～

場所…小倉飯店にて

進行を中川副支部長が行い、開会の挨拶を草刈支部長が行いました。

来賓ご挨拶として、NTT西日本の池田様、NTT労働組合の坂本様、九州電電同友会の山戸様より、ご祝辞をいただきました。

定期総会に付議した議案の説明を井村事務局長が行い、サークル活動賞として脳トレ健康麻雀の西様へ表彰状をお渡ししました。
懇親会、参加者70名で、テルウエルの逆瀬川様で行い、懇親会をした後、中嶋様の万歳三唱で懇親会は成功裏に閉会しました。



▽総会案内往復はがきの返送お礼

会員さまへの総会出席可否把握及びご家族の連絡先、メールアドレス等を400枚程度送付させて頂いていただき、過半数を超える会員さまに、お知らせいただきました。

ご協力ありがとうございました。

▽表彰等

サークル活動賞

(表彰状と副賞を贈呈)

・脳トレ健康麻雀の会

西 孝生様



□下関火の山公園 (チューリップ園) 散策ウォーク

歩こう会 岡崎 辰美

朝夕はともかく昼間は凄まじく暑くなってきた晴天の4月2日(水)、例会参加者は15名。

今回も退職者の会との合同ウォークです。JR小倉駅から電車・バスを利用し、下関市みもすそ川バス停で下車、急な坂道を上って目的地の火の山公園に到着。

火の山公園のチューリップ園ではチューリップは残念ながら咲いていませんでしたが関門海峡と関門橋を望み満開の桜やネモフィラ・ビオラなどの美しい花が参加者の目を楽しませてくれました。

園内を散策後、青空の下、お弁当を広げて飲食を楽しみ、参加者相互の親睦・交流を深めることができました。



昼食後、人道口から本州と九州を結ぶ関門トンネル人道を通り、和布刈からJR門司港駅までバス、そして解散。歩き足りない参加者は火の山公園から

JR門司港駅までウォーキング。

今回は自然とふれあう春爛漫の楽しい合同ウォークになりました。

< 一部変更のお知らせ >

令和7年4月発行の「くす174号」に掲載しました“サークル活動一覧表(51ページ)”において、一部変更のご連絡をいただきました。

変更箇所は(下表の活動回数)アンダーラインの部分です。

北九州支部 サークル活動一覧

令和7年4月現在

サークル名	活動回数	代表者	連絡先	活動場所
グラウンドゴルフ (筑豊地区)	毎月：1回 <u>(第2木曜日)</u>	宮崎 博道	0949-26-7301	桂川町 グラウンドゴルフ場

佐賀支部

○第62回 佐賀支部定期総会開催

令和7年度の佐賀支部定期総会は、去る6月3日（火）、佐賀市天神のホテル「グランデはぐくれ」において、62回目の総会を開催しました。コロナ禍を過ぎて昨年に続き、全会員対象の総会懇親会を開催したものであります。

当日は、朝から雨模様で生憎の天気でありましたが、会員68名と協賛各社等12名、合計80名の出席を頂き盛大に開催いたしました。



午前11時からの

総会は、松尾幹事の司会で始まり、物故者に対する黙祷に続き、高塚支部長挨拶、九州本部石橋常任理事並びにNTT佐賀支店國本支店長の来賓祝辞のあと、議長に帯刀相談役を選出し、令和6年度事業経過報告、決算報告、会計監査報告、並びに令和7年度事業計画、予算案及び役員改選の審議を行い、議事は問題もなく順調に終了し、総会は無事閉会しました。

場所を変えて、12時からの懇親会は、田中副支部長の司会で進められ、ご来賓の皆様方の紹介のあと、ご高齢の中ご出席頂きました高橋会員の乾杯の音頭で宴会は始まりました。

各テーブルにおいては、1年ぶりに会う仲間と楽しそうに懇談する姿が見受けられ、その情景は誠に微笑ましく嬉しく感じました。

間において、西村会員の司会で余興に入りましたが、日本舞踊、太極拳、さらに健康健やかクラブからはこの日のために練習した、創作舞踊の披露があり、その厳肅さや華やかさには、会場から盛大な拍手が送られ、サークルにおける日頃の活動の発表の場になって印象深く感じました。



続いてのカラオケタイムでは、多くの会員がそれぞれの持ち歌を披露し、また、大いに盛り上がりを見せました。

2時間の時間はあっという間に過ぎ、最後は新会計監査の福成会員の「万歳三唱」で会を終え、会員同志再会を約束しホテルを後にしました。

○第30回NTT-OBグラウンドゴルフ大会開催

さる4月17日（木）佐賀市大和町「大和中央公園自由の広場」においてグラウンドゴルフ大会を開催しました。

本大会は、退職者の会と共催で実施したもので、今大会で30回目の記念大会となりました。

コロナ禍以降、参加者数が従前のように戻っていないのは、会員の高齢化や単にグラウンドゴルフ人口の減少なのか、心配なところであります。

大会当日は、日差しも強くなく、時より雲間も見えるような天気で、絶好のグラウンドゴルフ日和となりました。

そのような中、参加者は競技に専念することができ、1年ぶりの大会とあって、和気あいあいと競技を楽しんでいました。

今回大会は、天候も良く、併せてグラウンド整備も行き届いていたこともあってか、優勝もハイスコアで、1人でホールインワン3回と好スコア者が現れました。

ホールインワンも前回の10人11個から、今回は13人16個に増加しました。

次回開催は、来年の4月に31回大会を開催予定です。多くの会員の参加をお待ちいたします。

今回の大会結果は次の通り。

【成績】

- ・優勝 北島 洋一
- ・準優勝 高塚 秋吉
- ・第三位 田中 悟
- ・ラッキーセブン賞 松永正一郎
- ・当月賞 西田 勇吉
- ・BB賞 向井 和正

○電友会「囲碁大会」開催

さる、4月19日(土) 佐賀市高木瀬ビルのO Bサロンにおいて囲碁大会を開催しました。

大会は年2回開催しており、今回が7年度1回目の開催でありましたが、参加者は8名とちよつと淋しいところもありましたが、そこは、「囲碁大好き人間」ばかり、対局は二転三転、大逆転ありで大変熱がこもった大会となりました。



高塚 北島 田中会員

囲碁をやっているいつも思うことですが、相手が気づいていないだろうと手を抜くと負けてしまうことが多々あり、安全対策での「危険予知」「予防運転」が大事、毎年の健康診断等と同じで、先手、先手で立てをすれば、被害も最小限に抑えられるものだなあと痛感させられるものです。(筆者の弁)



囲碁部では、昨年度から久留米支部との交流戦を開始しており、昨年の屈辱の大敗を挽回したく、5月の第2回目を意識した(少しだけ)開催でもありました。(久留米との交流戦は久留米支部だよりをご覧ください)

9時から開始した大会は、上級者Aパート、中級者等Bパートに分れ熱戦を繰り広げましたが、対局は、順調に進み、3時過ぎに大会を終了、次回は、10月の開催を予定しております。

なお、結果は次の通り

【Aパート】

- ・優勝 村益 弘洞
- ・準優勝 後藤 修一

【Bパート】

- ・優勝 石田 廣志
- ・準優勝 吉永 信一

○第526回ゴルフ記念大会開催

去る4月2日(水) 天山カントリーにおいて、恒例となった年1回の記念大会を開催しました。

本大会は、約5百回を数える「不老会」のゴルフコンペの中で、毎年4月の大会を記念大会としているもので、通常のハンディ戦ではなく、ダブルペリア方式により実施し、賞品もサークル活動費を活用して、通常よりはるかに豪華にしている大会であります。



また前年度の成績により、5月より新たなハンディに見直す区切り的大会として多くの参加者があるのが特徴です。

今年は26名の参加であったが、青空に無風という最高の天気で、言い訳が云えない状況の中「・たら」とか「・れば」とかの嘆きの声も聞かれました。

年度初めの大会でありましたが、昨年度は、猛暑、豪雨、積雪などで定例会の開催回数が少なかったため、本年度は、毎月開催出来るよう願うところであります。

なお主な入賞者は次の通りです。

- ・優勝 坂本雅己
- ・準優勝 釘田幸弘
- ・第三位 蘭 文男

○2025「環境クリーン作戦」への参加

令和7年6月1日（日）環境保護・地域貢献活動の一環として、佐賀市が主催する県内一斉「ふるさと美化運動」に合わせて、NTTグループでも「環境クリーン作戦」として協賛する本活動に、電友会佐賀支部からも7名が参加しました。



毎年、梅雨入りを前に雨模様の日が多かったが当日は、久しぶりに天候に恵まれ快晴の中、クリーン作戦はスタートしました。

参加人員は、NTTグループの社員・家族含めて123人の参加があり、NTT熊本支店長の挨拶の後、一斉に割り当ての地域へと向かい、クリーン作戦の活動を行いました。だが毎年の受け持ち地域は変わらず、佐賀市のほぼ中心部の住宅街。一見、ゴミを見つけたのに苦労するくらいきれいに清掃されています。途中金網の向こうに空き缶が2個投げ捨てられているのを発見、悪戦苦闘してやつとの思いで回収、満足。ゴミ袋も膨らみ成果を得たような思いで、約1時間超、持ち帰ったゴミを分別して、終了。

ちなみに、我々の参加者の中には、日曜開催を間違えて土曜日に会場に行った者、また、手帳に予定を入れていながら、気づいた時には作戦は終了していた者など、いろいろありました。単なる思い違いであれば良いのですが、心配。

長崎支部

○令和7年度長崎支部定期総会の開催

5月27日（金）に昨年に引き続き、一堂に会して第65回長崎支部総会をホテル「セントヒル長崎」で来賓も含め76名が参加して開催しました。

内田支部長



司会の濱崎博見副支部長の開会宣言後、物故者に対する黙祷、内田支部長の挨拶後に、九州電電同友会熊本敏彦会長からご祝辞をいただきました。



熊本会長

議長は大村部会より村上國夫さんを選出し、令和6年度の活動報告・決算報告案、及び、田中宣浩会計監査から会計監査結果報告があり、続いて令和7年度事業活動方針案及び予算案が審議され、全会一致の拍手で承認されました。

次に本年度から九州で決定し、各支部で表彰される「サークル活動活性化推進功労賞」を熊本会長自ら「入江道夫」様へ授与されました。内田支部長からは永年支部活動に貢献のあった幹事役員への感謝状授与、NTTボランティアグループ（どんぐり）

への助成金が贈呈されました。その後、来賓であるNTTグループ各社代表者等の紹介がありました。

来賓を代表してNTT西日本長崎支店瀬戸口支店長から、NTT取組みや動向等についてご挨拶がありました。



NTT長崎支店
瀬戸口支店長

第2部の懇親会は、中山典彦長崎部会事務長の進行で、NTT労組井手分会長の乾杯の音頭で始まりました。まず、前支部長の河本修一さんのギター演奏に始まり、近藤廣久さんの「安木節」が披露され大変盛り上がりしました。次に長崎部会女性陣による「ハンドベル」の演奏があり、アンコールがある等大盛況でした。

（河本修一さん）



（近藤博久さん）



（堤慶司さん）

さらに、金谷鈴子さん指導のもと5名の女性会
員による椅子に座ったままでできる健康体操が
披露され、来賓の方も含め、皆さんで手を上げ
たり、伸ばしたりして楽しい時を過ごしました。



(長崎部会女性の皆さん)

その後は、ビュッフェスタイルの料理に舌鼓し
ながら、ビール・酒・焼酎等と数年ぶりの再会に
各テーブルで談笑が絶えませんでした。

又、飛び入りで堤慶司さんが、ハーモニカ演奏
と独唱(アカペラ)されて、拍手喝采でした。途中、
「くじ引き抽選会」が行われ、番号が呼ばれるたび、
歓声が上がりが大変盛り上がりしました。

なお、昨年、白寿を迎えられた「西山美義」様
を紹介し、会場の皆さんの拍手でお祝いしました。
最後にさらに保険会社の田畑支店長さまの万歳
三唱で閉会しました。

◇なお、例年、長崎支部定期総会議案集を7月
号「くす」に同封していましたが、議案集印刷費
の節減により令和6年度決算及び、令和7年度
事業計画など議案集の一部を紹介して周知に替
えさせていただきます。なお、議案集ご希望の方は、
郵送いたしますので事務局までご連絡願います。

(事務局 ☎ 095-828-9104 渡辺まど)

○令和6年度活動状況・決算報告

▽令和6年度末現在で、737名の会員です。こ
の1年間の動向は入会9名、退会11名、逝去者47
名と計49名の減少となっています。

新しいイベントとしては、令和6年度よりボウリ
ング県大会を7月に大村で開催しました。

▽「会員の維持・拡大」の取組ですが、本部施策
である「紹介者キャンペーン」をメインに取組み
9名の入会者がありました。課題としては退職者
の減少に伴う新規入会会員の減少及び、逝去者数
等が増加傾向にあることから会員の減少が顕著に
なっている。

▽数年ぶりに「日帰り旅行」を実施しました。

▽財政面については、会員の減少に伴い財政基盤
が厳しくなっていることから、書面会議による旅
費の削減、又議案集の自前印刷等により経費の節
減に努めました。

▽会員相互の親睦活動については、各部会自主

催によるイベント開催や、支部主催のイベントも
「退職者の会」と合同で、グラウンドゴルフ・囲碁
に加え新たにボウリング県大会を開催しました。

▽友愛活動の推進については、誕生日コールの継
続的な活動と、連絡が通じない安否確認が不明な
会員に対する取り組みも実施しました。

▽NTTグループ事業活動については、NTT長
崎支店が主催する各種地域貢献活動にも積極的に
取り組みました。

令和6年度 決算額			
(自) 令和6年4月1日～(至) 令和7年3月31日		(単位: 円)	
収入の部		支出の部	
会費収入	1,823,000	会費支出 (九州本部納付金)	373,000
地方本部補助費	989,072	福利厚生費 (慶弔見舞金)	554,098
運営補助費	395,000	会議費	684,656
会員増強対策費	418,000	総会費用	434,886
会議旅費補助費	170,000	その他の会議 (支部)	79,970
その他補助費	6,072	その他の会議 (九州本部)	169,800
		事務費	1,248,034
総会収入 (懇親会含む)	417,000	稼働支援 (不課税)	700,000
預金利息		通勤費	120,000
その他の収入	27,500	用品費	110,542
		通信費	142,626
		振替手数料	60,666
		旅費・交通費	0
		借損料	99,000
		雑費	2,000
		その他の事務費	13,200
収入小計	3,256,572	その他の支出	348,250
前期繰越金	574,887	支出計 ②	3,208,038
収入計 ①	3,831,459	収支 (繰越金) ①-②	623,421

▽令和6年度の決算報告について説明します。
繰越金は623,421円となりました。これは、
前年度繰越金574,887円に比べ、約5万円

増となりました。

要因は、会議に伴う旅費や議案集等印刷費の削減、九州本部からの期間限定の支援金によるものです。

○令和7年度事業計画（案）について

活動の基本方針は、従来通り、①会員の確保及び会員相互の親睦、②財政基盤の健全化、③NTTグループ事業活動の諸政策への協力を重点課題として取り組みます。

① 会員拡大等については、本部施策である「紹介キャンペーン」を重点的に取り組みます。

又、会員相互の親睦については、特に、サークル活動の活性化を図るため、支部主催県大会の更なる充実を図ります。支援金を支給するなどサークルの活性化を推進します。

なお、サークルを通じた会員確保及び、会員の親睦については、従来通り、「退職者の会」と協力して実施していくこととします。

② 財務基盤の健全化については急務な課題となっています。

近年、逝去者数が増加していることから主な収入源である会費収入が減少しているため、財務状況は年々厳しい状況となっています。

よって、経費節減が求められますが、7年度は、書面会議の推進による旅費の削減及び、議案集・支部広報誌「ながさき電友会だより」の自前印刷、及び部会活動費の削減等により更なる経費節減を推進していきます。しかしながら、当面の経費削減の取組みのみでは今後、安定的な運営体制が確保できないことも

想定されることから、将来的には、九州本部と相談しながら会費の見直しも含めて検討していくこととします。

③ NTTグループ事業活動への協力は、従来通りNTT長崎支店の諸施策へ積極的に参加します。

令和7年度 予算額			
(単位:円)			
収入の部		支出の部	
会費収入	1,694,500	会費支出(九州本部納付金)	347,500
地方本部補助費	811,000	福利厚生費(慶弔見舞金)	455,000
運営補助費	406,000	会議費	892,000
会員増強対策費	0	総会費用	455,000
会議旅費補助費	174,000	その他の会議(支部)	263,000
弔慰金補助費	225,000	その他の会議(九州本部)	174,000
その他補助費	6,000	事務費	1,311,000
総会収入(懇親会含む)	417,000	稼働支援(不課税)	700,000
預金利息		通勤費	120,000
その他の収入	20,000	用品費	124,000
		通信費	171,000
		振替手数料	60,000
		旅費・交通費	20,000
		借損料	99,000
		雑費	2,000
収入小計	2,942,500	その他の事務費	15,000
前期繰越金	623,421	その他の支出	107,200
収入計 ①	3,565,921	支出計 ②	3,112,700
		収支(繰越金) ①-②	453,221

○ひなまつり(女性の集い)

3月3日(月)、23名(内女性11名)が参加して、午前の長崎部会幹事会の後、その続きで恒例の「ひな祭り」を開催しました。まず、全員で「ひなまつり」を歌い、白酒等で乾杯して昼食を兼ねての宴会となりました。1年ぶりの「ひなまつり」では女性陣が主役となり、健康の話や、世間話などに花が咲きとても楽しく過ごしました。

○拡大部会長会議と花見(支部)

拡大部会長会議と花見(支部・長崎部会)

4月2日(水)に拡大部会長会議を昨年に引き続き長与町民文化ホール(長与町)で長崎部会幹事会と合同で開催しました。主な課題では、逝去者数等の増加により会員数が減少している現状とそれに伴う会費収入の減少により、今後、長崎電友会が厳しい財務状況になることについて各部会と情報共有しました。会議終了後、文化ホールの裏手の山(中尾城跡公園)で、正午から花見を行いました。



前回は、花見には未だ早く殆ど咲いていませんでしたが、今年は快晴で、桜も満開で、多くの一般の方も含め賑やかな花見となりました。花見参加者は佐世保・諫早・大村部会を含め34名が参加しました。気候にも恵まれて、皆さんビール・お酒等がすすみ、久しぶりに再会した方もいて昔話や身近な健康等について談笑していました。

熊本支部

○定期総会の開催

第64回定期総会を5月30日（金）13時から「メルパルク熊本」において支部会員約110名の出席のもと開催しました。

冒頭、昨年度お亡くなりになられた26名の方々に對して黙祷を捧げご冥福をお祈りしました。

開会の挨拶として成松支部長から①本総会にご臨席いただいた来賓の皆様への謝辞、②支部会員の現状と新人会員増の取組み、③サークル、ボランティア活動及び地区委員として長年にわたりご活躍いただいた皆様への労い・お礼の言葉・・・を申し上げました。

引続き、ご来賓としてご臨席頂いた、九州電電同友会の柴田常任理事、NTT西日本理事二宮熊本支店長様、退職者の会熊本県支部協議会谷川会長様にご挨拶をいただきました。

続いて、緒方事務局長から、定期総会資料に基づき、令和6年度活動状況報告及び決算報告、鉄石会計監査からの監査報告を行いました。引続き令和7年度活動方針（案）、令和7年度予算（案）、支部役員改選（案）の説明を行い、原案どおり承認され総会は定刻に終了しました。

▽ご承認を頂いた支部役員

（非改選期のため1名のみ）

【新任】

副支部長 光岡 香子

【退任】

副支部長 古賀勿勿子



成松支部長による開会のあいさつ

▽表彰等

①「賀寿」のお祝い

今年度総会での賀寿のお祝い対象者は65名（白寿・6名、米寿・16名、傘寿・43名）でありましたが、ご出席頂いた12名の皆様を紹介し、お祝い品を贈呈しました。

②「サークル永年活動健康賞」

（表彰状と副賞を成松支部長より伝達）

・九州電電同友会会長賞

アルコウ会

写友会

③「地区委員永年功労賞」

・四方寄、釜尾、徳王地区

・宇土地区

・阿蘇地区

宇都宮信夫 様

中野 昭彦 様

小夏 輝也 様

古賀勿勿子 様

迫 幸郎 様

▽特別講演

総会終了後、西日本電信電話株式会社理事熊本支店長二宮裕一郎様から「情報通信市場とNTTグループの変革」と題しての特別講演を行っていただきました。

▽懇親会

多数のご来賓の皆様にご臨席を頂き、会員と合わせて約130名が参加し懇親会を開催しました。開会にあたり成松支部長の挨拶、来賓23名の皆様の紹介、古閑副支部長の乾杯でスタートしました。久々に再会した会員同士の会話も弾むなか、村上愛子さん、田尻民子さんの両会員による日本舞踊及び金城哲也会員による「三線」の演奏が飛び出し終始和やかなムードの中の懇親会となりました。最後は杉田新副支部長の万歳三唱で懇親会は成功裏に閉会しました。



金城哲也さんによる「三線」の演奏

○幹事会の開催

4月11日（金）電電同友会熊本支部会議室において20名全員の出席のもと開催しました。開催にあたり成松支部長から定期総会の開催に向け準備を進めている。会員の減少に苦慮している中、令和6年度は近年では初めて会員増となった。

今後も新入会員の勧奨に協力を頂きたいとの現状説明を行いました。引き続き、定期総会に向けての総会資料の審議、令和7年度の重点取り組み事項等についての意見交換を実施しました。

○サークル委員会の開催

4月16日（水）電電同友会熊本支部会議室において、10サークルの代表者の出席のもと開催しました。冒頭、成松支部長から「電友会ではサークル活動が重要な役目を果たしており、引き続き活動の活性化と指導・支援、会員の拡大のお願い」を申し上げ、定期総会に向けての総会資料の審議、令和7年度の重点取り組み事項等についての意見交換を実施しました。

○地区委員会の開催

4月25日（金）くまもと県民交流会館「パレア」において62名の出席のもと開催しました。

開催にあたり成松支部長より「当支部では67の地区割を行い日頃からの会員の皆さんとコミュニケーションをとっていただいている。9年前の震災では地区委員の皆さんに活動していただいた。今後一層、支部役員と地区委員の皆さんと協力してきめ細かな連携をとっていききたい」と申し上げ、

その後、定期総会に向けての総会資料の審議、令和7年度の重点取り組み事項等についての意見交換を実施しました。

□俳句会（花野句会）

福永 満幸

「黙祷を宣する声や蟬時雨矢島草子」

これは、昨年の第29回「草枕」国際俳句大会のインターネット投句部門の「草枕」大賞に選ばれた作品です。

五、七、五の十七音で、口ずさみやすい五七調、昔からの韻律のよい名調子となっています。これを読んでどういう情景が浮かびましょようか。

何かの集まりが想像されます。そして、下五の「蟬時雨」から真夏の日中であることが判ります。真夏で「黙祷」となれば、広島が長崎かもしれません。例えば8月6日の広島慰霊祭。原爆投下の8時15分になると、司会の声で、みな一斉に低頭し黙祷をします。あとは鎮魂の鐘の音と、しきりに啼く蟬の声。このような情景が広がります。

俳句はこのように日常の何でもないことからでも、「おや」とか「わあ」とか思ったことに季節の言葉（季語）を加えて五七五にまとめると、一つの情景になります。

みなさんも作ってみませんか。知らない言葉を覚えたり、情景を共有したり、思わぬ発見もあります。花野句会では、現在4名ですが毎月1回集まって、各自七句の俳句を持ち寄って披露し勉強しています。

春と秋には戸外へ出掛けて、一定の範囲内の眼に触れたものを俳句に詠む、いわゆる吟行を行います。

ます。そして句会の記録として毎回会報を作成して配布しますが、今年5月で第562号となります。俳句は、「たかが俳句、されど俳句」です。そして「座の文芸」です。みなで誘発しあつて、美しい日本語を豊かに使うためにも、大いに役立つものと確信しています。

このような五七五の世界、花野句会へあなたも参加してみませんか。初心者の方もそうでない方も歓迎です。お待ちしております。

□和装会（着付教室）

田尻 民子

当サークルは、令和4年に発足し、3年目を迎えています。

当初は、着付けの免許を持ちいろんな場で多くの方に着付けをしてくださっている仲間（村上愛子さん）がいらっしゃるので、是非、私達にも教えてほしいということで発足したサークルです。ただ、会員の高齢化やコロナ感染症等の状況でメンバーが減少してしまいました。

しかし、今やインバウンドが叫ばれる日本。テレビで見る光景は、着物を着て観光地を満喫する外国人の姿です。その波は熊本にも押し寄せ、熊本城、水前寺公園でも着物姿の外国人を多く見られるようになりました。日本人である私達といえ、昔あつらえた着物はタンスの肥やし、ましてや終活するのに着物の処分を心で痛めている人も多いものです。「美しい」・「素晴らしい」と褒めてくれる外国人のお手本になるよう、今一度着物の素晴らしさを伝えるべく、自分で着物を簡単に着られることを目標に活動しています。

一般の着物教室とは違い、着付けの小物を買
い足したりすることなく、背中に手が廻らな
くても帯が結べる方法や、基本とは違う結び方
等、新しい情報も取り入れた着付けに取組んで
います。昔の仲間であるが所外の楽しい笑いの
絶えないサークルです。お互いの健康をチェッ
クやら脳活にも役立つ
サークルだと自負して
いるところです。

もう一度、着物生活
を少しでもトライして
みようと思われる方、是非、和装サー
クルへのご参加をお待
ちしています。



◆お知らせ

令和7年度「九州電電同友会親睦ゴルフ大会」

・開催日 令和7年10月28日（火）

・場所 久留米カントリークラブ

・参加申込

福寿会、南部ゴルフサークルの会員は、

両サークル事務局へ

・両サークルに加入していない会員の方は、

熊本支部事務局まで

096-359-4646（留守電可）

・参加申込締切日

令和7年8月末日まで

大分支部

○令和7年度常任幹事会の開催

「令和7年度電友会大分支部常任幹事会」を4
月16日（水）に集合会議により開催し、議案書
通りに承認を頂きました。

○令和7年度大分支部定期総会について

第62回大分支部定期総会は6月4日（水）に、
会員、NTTおよびNTTグループ会社等の来賓
の方々、67名が出席して大分県労働福祉会館（ソ
レイユ）で開催しました。

議事に先立ち、令和6年度以降に亡くなられ
た26名の会員に対し全員で黙祷を捧げました。

つぎに、天野支部長、九州本部の須川評議員
の挨拶、来賓紹介後、NTT大分支店 谷奈生絵
支店長、NTT労組九州総支部大分分会 平野利
宏分会長からご挨拶と祝辞をいただきました。



続いて、総会出席の
賀寿会員（米寿3名、
傘寿2名）の方々へお
祝品を贈呈しました。
傘寿の神田敏博会員か
らお礼の言葉がありま
した。

議事に入り、議長に後藤敏春会員を選出して、
令和6年度事業活動経過報告・決算報告、令和
7年度事業活動計画案・予算案が審議され承認
されました。

また、令和7年度の役員は次の通りです。

支部長	亘鍋 利生（新任）
副支部長	常陸 直美（再任）
〃	渡辺 智治（新任）
〃	松尾 訓代（再任）
会計監査	香野 利通（新任）
会計監査	水田 直子（再任）
事務局長	後藤 文義（再任）
相談役	天野 聡（新任）



その後懇親会を開催し、五十川俱之会員の乾杯で開宴しました。

懐かしい方々との再会で安否の状況や懐かしい話で旧交を温め、あつという間に時が過ぎました。最後に大崎輝正会員の万歳三唱でお開きとなり、来年の再会を期して散会となりました。今年度の行事予定は「定期総会」資料をご覧ください。たゞき、多くの方のご参加をお待ちしています。

◇作品展開催のご案内

第24回作品展を次の日程で開催します。

・日時：令和7年9月22日（月）

9月28日（日）10時～16時

・場所：大分市アートプラザ

昨年に引き続きの開催となりますので多くの作品の展出をお待ちしています。

会場は例年と同会場の開催です。出展準備をお早めをお願いします。

開催当日は市営荷揚立体駐車場を利用できます。皆様の多くのご来場をお待ちしています。

☆第34回電友会本部ボランティア活動賞

後藤敏春 会員（豊後大野市）

自治会長等の役職を複数兼任し、地域の活性化に貢献

平成24年に退職、平成27年からボランティア活動を開始10年経過し、現在も継続中です。

その間複数の地域要職を兼任し数々の功績を出し、市・町の地域活性化に大いに貢献している。

1. 大野町川南地区「自治会長」就任

（平成27年～令和6年）

2. 川南地区の「壮年会」立上、令和5年会長就任

（平成29年～令和6年）

3. 豊後大野市「農業委員会農地利用推進員」就任

（平成29年～令和5年）

4. 「川南農地を守る会」立上、会長就任

（令和4年～令和6年）

5. 大野町自治会長就任

（令和3年～令和6年）



☆第19回サークル活動活性化推進功労賞

「こころの旅ウォーキング」部 常陸 直美

平成28年7月の「こころの旅ウォーキング」部創設のメンバー一員として、大分支部「こころの旅ウォーキング部」の立ち上げに貢献するとともに、現在は部の代表として、毎月のウォーキングコースの選定から部員への連絡等、部活動の推進に尽力している。さらに、会員増強施策として散歩好きな電友会会員を誘い、懇親会等を年に2回開催し部員の取り込みを努めている。

その結果、当初の会員10名から22名と躍進して、さらなる勧誘に励んでいる。



□ゴルフ部の活動報告

雨の日を除き毎月例会を行い、40年以上、450回を数えるに至りました。

4月には前年度の月例優勝者による年間チャンピオン大会を併せて開催しました。

高齢者が多い中、健康維持と皆さんにお会い出来る事を楽しみにゴルフを続けています。

・年間チャンピオン

優勝者 森 純一

準優勝者 後藤 隆

第3位 平林 孝二

・今年度役員が改正されました

会長としてゴルフ部をまとめて頂きました神田敏博様及び会計の後藤隆様には大変お疲れ様でした。

今年度からの役員は次に通りです。

会長 後藤 敏春

副会長 大石 廣文

会計 後藤 文義

事務局長 足立 國和

ゴルフ部ではいつでも会員を募集しています。
電友会大分支部事務局まで連絡して下さい。

◇事務局からのお知らせ

▽携帯・PCのメールアドレスの募集

訃報連絡等をメールにて連絡しますので、メールアドレスをお持ちで、まだメールアドレスの登録をなされていない方は次のアドレスへメールで氏名の連絡をお願いします。電話でも受け付けますのでお待ちしています。

メールアドレス(事務局)
oositaden@mocha.ocn.ne.jp

電話(事務局)
097-551-7101



▽大分支部のホームページを立ち上げています。

支部情報をタイムリーに提供しています。訃報連絡、サークル活動、役員紹介等を掲載しています。検索エンジンで「電電同友会大分支部」と検索するか、右下のQRコードをスマホで読み込むと大分支部のホームページがご覧になります。

◇電友会会員の募集

入会金なし、新入会員1年間、会費無料制度を実施しています。皆さんのお知り合いの方で、まだ電友会に加入されていない方がおられましたら、是非ひと言お声を掛けて、加入をお勧めください。入会はいつでも受付けています。事務局へ連絡ください。詳しい資料をお送りします。

◇お願い

施設入所等で居所を変更した時は、家族後見人等で安否確認ができる連絡先を、事務局まで御連絡下さい。

【Tel 097・551・7101】

宮崎支部

○令和7年度第1回全役員会議を開催

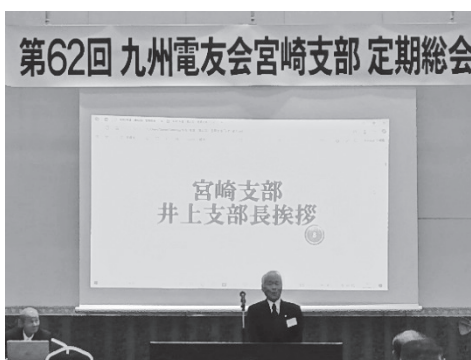
5月21日(水)午後1時30分からNTT宮崎支店高千穂通ビル3階会議室において、令和7年度第1回全役員会議を開催しました。役員13名が参加し、総会に向けた意識合わせと諸準備等確認をしました。今年度も各地区幹事とコミュニケーションを図りながら各種活動を推進することとします。

○令和7年度宮崎支部総会を開催

令和7年度第62回宮崎支部定期総会は、昨年同様会員による集合形式で6月12日(木)10時30分からニューウェルシティ宮崎で、会員46名、来賓18名で開催しました。

はじめに、渡辺副支部長の司会進行で物故者(20名)への黙祷、井上支部長からは、「今年は昭和では百年、戦後80年の節目の年になります。

現在会員数が減少するなか新規会員数が増加しているのは、とても嬉しいことであり、今後も活動の活性化になるよう、工夫を凝らして取り組んで参りたい。人生百年時代心身ともに元気に楽しく生きていくこと



で、遣り甲斐・生き甲斐をお手伝いすることは電友会の意義と考えています。年1回の総会の機会ですが、仲間たちと再会と懇親を深めていただきたい」とご挨拶がありました。

次に、ご来賓としてご臨席いただきました九州電電同友会 古川常任理事から、電友会の現状を含め「二緒に盛り上げていきましょう」と連帯のご挨拶。



古川常任理事 挨拶

NTT西日本宮崎支店 横奥支店長様からは、NTTの動向を含めたご挨拶をいただきました。



横奥宮崎支店長 挨拶

引き続き、吉田順一次期宮崎地区を議長に選出し議事に入りました。

令和6年度事業活動経過報告、決算報告、会計監査報告を行った後、令和7年度事業活動方針と予算及び支部役員の選出について審議を行い、全ての議案が原案通り承認されました。

総会終了後、今回サークル活動活性化推進賞を受賞されました小林地区グラウンドゴルフサークル代表大畑孝壹代表に井上支部長より表彰状と目録が渡されました。



表彰される大畑孝壹さん

懇親会は、会場を替えて長川副支部長の司会進行のもと、船越ビジネス営業部長の乾杯でスタート、余興では、井上支部長のお知り合いの淡田様のマジックでは皆さんから歓声が上がっていました。また、今回出席いただきました皆さんへお楽しみ抽選会も行い、くじの当たった皆さんから「とてもにぎやかな総会であった。これからも会に出



→淡田様のマジックショー

席できるような元気でいたい」と感想され、会員間の親交を深められていました。

終わりに、石丸相談役の一本閉めで閉会となりました。

今回の総会での新任及び退任の役員については、次のとおりです。

【新任】

・宮崎地区幹事 浜田俊郎 吉田順一
大迫浩志

【退任】

・会計監査 岩切利孝
・宮崎地区幹事 大柿良次 日高恭文
柳田信夫
・延岡・高千穂地区幹事 故、岩谷克二
・会計監査 別府正丈

○令和7年度九州電電同友会代表者総会に参加

5月13日(火)八仙閣にて代表者総会が開催されました。宮崎支部から支部三役4人と宮崎地区次期幹事の吉田順一さんの計5名で参加しました。令和7年度の事業活動計画が示され、九州全体で活動していく意識合わせを行いました。



また、第25回ボランティア活動賞につきましては、杉田良一さん(宮崎市)が受賞され、熊本会長より渡辺副支部長が代理で表彰状等を受け取りました。

杉田さんは、平成28年から小松台地域まちづくり委員会（環境部会委員）として環境部会が行う各種事業に積極的に参画し、リーダー的存在で活躍されています。

更に、第19回サークル活動活性化推進功労賞で九州会長賞を大畑孝壹さん（小林市）が「グラウンドゴルフサークル」代表としての長年の活動により受賞されました。なお、受賞式は、今年から各支部総会で実施となり6月12日（木）定期総会において表彰されました。

○鹿児島・宮崎支部親善交流ゴルフコンペの開催

令和7年4月23日（水）高千穂カントリー倶楽部において、NTT西日本瓜生鹿児島支店長・横奥宮崎支店長にお越しいただき、電友会鹿児島・



宮崎支部会員等総勢30名が出場して開催しました。

はじめに、井上支部長・東鹿児島支部長からの挨拶、鹿児島・宮崎両支店長よりご来賓の挨拶を頂き、プレイスタート。当日は、朝方まで小雨でしたが、ス

タート時点では、会場周辺は霧の後曇り空、グリーン上のピンが見えないほどでしたが、何とか一日プレーすることができました。表彰式では、顔見知りの方々と各コースの数々のドラマがあったことなど気蒔々ゴルフ談話と和やかなひとときでした。成績は次のとおりです。

- ・優勝 勝・井上憲四郎さん
- ・準優勝 成枝裕士さん
- ・3位 中尾典之さん（鹿児島支部）
- ・ベストグロス賞 川越邦重さん

出場された皆さん早朝より大変お疲れ様でした。また、来年もお会いできること楽しみにしております。ありがとうございました。



右から、
横奥宮崎支店長
瓜生鹿児島支店長
溝口鹿児島支部事務局長



井上支部長より
優勝の井上憲四郎さんへ賞品授与

○2025NTT宮崎G環境クリーン作戦参加

令和7年6月14日（土）例年開催の環境クリーン作戦に宮崎支部より8名が参加予定でしたが、梅雨時期の大雨のため中止となりました。休日のところ、イベント参加に向けスケジュール調整いただいた皆さんには、ありがとうございました。

今後、NTT宮崎支店で各種イベントが予定されており、その際は、ご参加いただきますようお願いいたします。

□サークル活動紹介

宮崎地区にて新たに3サークルを開設しましたので、ご興味のある会員・ご家族の方は事務局までご連絡をお願いします。

▽宮崎地区「絵手紙サークル」

- ・代表 山口フサ子
- ・毎月2回（水・金曜日）開催
- ・NTT広島ビル東棟2F O B サロン

▽宮崎地区「切り絵サークル」

- ・代表 丸田 信一
- ・毎月2回（月・木曜日）開催
- ・NTT広島ビル東棟2F O B サロン

▽宮崎地区「旅行会」

- ・代表 田野 雄治
- ・年4回 県内旧所名跡巡り
- （日南・都城・延岡・高千穂等）

□宮崎支部ボランティア活動の新設について

令和7年度より事務局において、「NTT O B 宮崎地球温暖化防止推進グループ」を立ち上げ、

電友会本部に正式に登録されました。年間を通じて、地球温暖化防止・環境保護に向けた活動や研修会等を開催しますので、会員の皆様の積極的なご参加・取り組みをよろしく願います。

なお、ご自宅等で温暖化防止に取り組みたい方、いらっしゃる方は、事務局までご連絡をお願いします。

◇行政書士相談窓口の日程について

- ・日時…7月22日(火)～24日(木)
9月24日(水)～26日(金)
- ・場所…NTT広島ビル東棟2階OBサロン
- ・内容…相続に関する事項
- ・その他…ご相談されたい方は事務局までご連絡をお願いします。

◇年会費の「自動引き落とし」について

令和7年度の年会費を7月11(金)にゆうちょ銀行口座から自動引き落とししますので、お持ちのゆうちょ銀行口座へのご入金確認をお願いします。

◇年会費の「自動払込」について

年会費につきまして、ゆうちょ銀行からの「自動払込」を希望される方は、「自動払込利用申込書」をお送りしますので、事務局までご連絡をお願いします。

(返信はがきにてご希望の方は郵送済です)

◇ホームページによる情報開示

イベント・講座の開催日程やサークル活動等について掲載しますので、検索エンジン(googleやYahoo)からは、「宮崎電友会」を検索してご覧下さい。

※お問い合わせ先…宮崎支部事務局・田野

(0985-23-0699)



鹿児島支部

○令和7年度第65回鹿児島支部定期総会を開催

令和7年度鹿児島支部定期総会は、5月28日(水)10時30分から、ホテルレクストン鹿児島において、会員・支部役員とNTTグループの来賓をお招きして、68名が出席して開催しました。

総会は川崎一昭会員の総会司会により進行しました。冒頭、この1年間にお亡くなりになった25名の物故会員と会員の配偶者2名のご冥福を祈り黙祷を捧げました。



鹿児島支部 東伸之 支部長

東支部長の開会のあいさつに続き、来賓の九州電電同友会 柴田常任理事にご挨拶をいただきました。



九州本部 柴田常任理事

続いて、議長に上村孝美会員を選出して議事に入り、令和6年度活動経過報告・決算報告を溝口事務局長から説明。会計監査結果報告を井上隆幸会計監査員から報告があり、全会一致で承認されました。

次に令和7年度活動方針案・会計予算案、支部役員改選案を事務局から説明・提案し、全ての議案が原案どおり承認されました。

承認された支部役員（敬称略）

【新任】

- ・ 事務局長 川崎 一昭
- ・ 幹事 南田 達宏
- ・ 幹事 切通 義人
- ・ 幹事 井上 浩

【退任】

- ・ 副支部長 竹之内マリ子
- ・ 事務局長 溝口 博志
- ・ 幹事 石野 弘人
- ・ 幹事 永井 和夫
- ・ 幹事 上水流 勇
- ・ 幹事 平郡 國男
- ・ 幹事 洲山 信竹

次に、令和7年度の賀寿者で総会出席の6名の皆さんを紹介し、橋口副支部長から一人ひとりにお祝い品を贈呈しました。

最後に賀寿者を代表し、米寿を迎えられた藤元悟様から御礼の挨拶があり、総会を終了しました。



NTT 西日本鹿児島支店 瓜生昌史 支店長

総会に引き続き12時から、NTT西日本鹿児島支店及びグループ会社幹部の出席のもと、懇親会を開催しました。

初めに、電友会鹿児島支部活動へ賛助いただいているNTT西日本鹿児島支店およびNTTグループのご来賓16名を司会の内幹事から紹介し、NTT西日本鹿児島支店の

瓜生昌史支店長からご祝辞と、NTT西日本の事業運営状況等のご報告がありました。

次に、会員で出水市議会議員の日高信一様から祝辞を頂戴しました。

日高市議は、NTT—OBとして、NTTの事業運営に対する出水市民の要望・意見に対応されていることやNTTからの自治体対応等については協力できることはお手伝いしたいとの言葉がありました。



出水市議会議員 日高信一様

続いて西部電気工業(株)鹿児島事業部長の高浪豪仁様の乾杯のご発声で開宴となりました。



西部電気工業(株) 高浪様

出席者の皆さんは、旧友との一年ぶりの再会でお互いの近況報告に花を咲かせていました。

余興では、のど自慢の会員によるカラオケと永井洋臣会員の蛇味線（じゃみせん）の演奏・島唄で盛り上がり、盛会のうちに閉宴を迎えました。最後に日高副支部長の一本締めでお開きになりました。

※支部総会・懇親会の模様は、かごしま電友73号にも詳細版を掲載します。

◆令和7年度の支部定期総会議案書について

支部定期総会の議案書は、「鹿児島支部ブログ」に掲載しますので、ご覧ください。

☆第19回サークル活動活性化推進功労賞

錦江湾俳句会 唐鎌 隆夫会員

唐鎌会員は平成29年俳句会に入会し、令和3年度から会の連絡担当として、令和6年度からは代表としてサークル活動と体制維持のために句会・吟行の定例化と、新規会員の確保に努め、実績をあげています。また、昨年9月には、第10号の「句集」を発行、「くす」や「かごしま電友」への投稿も積極的に行い、活動活性化推進に大きく寄与しています。

□サークル活動報告

▽鹿児島ゴルフ同好会コンペ

・3月11日（火）787回 入来城山GC

優勝 … 上玉利 豊（鹿児島市）
準優勝 … 有村 博幸（鹿児島市）
第三位 … 上之園 章（日置市）
ベスグロ … 上玉利 豊 84

・4月23日（水）788回 高千穂CC

※鹿児島・宮崎支部交流親善ゴルフコンペ

優勝 … 井上憲四郎（宮崎支部）
準優勝 … 成枝 裕士（宮崎支部）
第三位 … 中尾 典之（鹿児島支部）
第四位 … 田中 壽（宮崎支部）
第五位 … 田中 元（鹿児島支部）
ベスグロ … 川越 邦重（宮崎支部） 82

・5月8日（木）789回 鹿児島シーサイドCC

優勝 … 田中 元（始良市）
準優勝 … 溝口 博志（鹿児島市）
第三位 … 有馬征八郎（鹿児島市）
ベスグロ … 田中元 83
エイジシュート … 田中元（86歳）

▽グラウンドゴルフ同好会

・令和7年春季大会 4月18日（金）

【場所…スパランド裸・楽・良運動公園】

優勝 … 竹ノ内克行（鹿児島市）
準優勝 … 市来原朝代（鹿児島市）
第三位 … 蓑輪公一郎（鹿児島市）

◆年会費の納入について

「払込通知票」で納入の会員の方へは、4月初めにすでに郵送済みです。払い込みが未だの方は、お早めにお願います。

「ゆうちょ銀行」の自動払込みの会員の方は、7月1日（火）に指定の口座から引き落とします。ので、記帳してご確認願います。残高不足の場合は、2回目の引き落としを7月10日（木）に行いますので残高確認をお願いします。

※お問い合わせは、事務局にご連絡ください。

（099-222-1782）



サークル紹介

大村部会
グラウンドゴルフ部

長崎支部 西川 和人

私ども大村部会グラウンドゴルフ部の発足は故・松下八郎さんが発起人で、2000～2003年ごろに結成されたとみられるがはつきりしていません。ただ、2003年1月に大村市陸上競技場で練習をしたようです。よって、最低でも20年以上活動していることとなります。

活動内容は、週に1回、練習ゲームを「退職者の会員」と一緒に楽しく励んでおります。

会場は「大村市古賀島スポーツ広場」というグラウンドで、定例の練習を行っております。このグラウンドは旧法務省大村入国者収容所の跡地に造られ、ラグビーやサッカーのコートが取れる二面の人工芝のグラウンドと駐車場等から成る広大な施設となっております。

そのグラウンドの一面が有料での予約が入っていない日に限り、大村市民に多目的広場として無料で開放されております。私共は、大村市民の特典をフルに活かして、イレギュラーが殆ど無い快適なグラウンドを使用しています。このように恵まれた条件の中で会員の技量のレベルアップと会員相互の親睦に努め活動している我々です。

しかしながら、会員の高齢化という切実な現状があります。

最高齢者は83才で、平均年齢が75才と会員の高齢化及び、それに伴う会員の減少が悩ましい課題となっています。

最盛期には20数名を数えていた会員数が年々減少し、現在は4月より新加入の1名を加えてもフルで13名を数えるにとどまっております。

イベントとしては、ほぼ毎年、諫早市の小長井の「いいこの村 長崎」へ日帰りグラウンドゴルフ旅行を実施し、又、年1回、サークル総会と大会及び懇親会を開催する等、会員の親睦を図りながら、グラウンドゴルフへの意欲を維持できるように工夫しながら活動しています。

今後も大幅な会員の増加が見込めない中、当面はこの少数精鋭で活動せざるを得ない状況にあります。

春と秋の年2回、電友会と退職者の会が相互開催するグラウンドゴルフ県大会での上位入賞を目指しつつ、新入会員の獲得と勢力拡大を図りながら週1回の練習日を中心に活動していきます。

興味のある方は見学に来られませんか。



サークル紹介

熊本パークゴルフ会

熊本支部 木村 寧

熊本パークゴルフ会は、2015年1月にサークルの活性化・電友会会員増・会員の健康維持・相互交流のため、会員16名で発足し、早いもので10年が過ぎ月1回の例会は、5月で第114回となりました。

会員数は途中増減があり、現在27名（夫婦会員3組）となっていますが、平均年齢79歳で他のサークルと同様に高齢化が進んでおり、例会参加者数も会員数の3分の1となっている状況で、いかに会員数・参加者数を増やすかが課題となっています。

例会は、月1回第3金曜日に原則として9時30分スタートで実施しています。

プレーは、ホームグラウンドを熊本市北区扇田パークゴルフ場（市営）とし、参加者全員が優勝の可能性があるので「ハンディキャップ」を独自に工夫しておりプレーにも一段と熱が入ります。

先月の例会当日は夜明けまでの悪天候がスタート時には、嘘のように好天となり絶好のプレー日和となりました。遠くは阿蘇の山々を望み、各ホール毎に春の花々が咲き誇る全面天然芝のA・コース（18ホール・距離約900m・途中に大小の小山・コブ・大木・トンネル等の障害物あり）

を2ラウンドプレーします。

プレー中はロングホール1打目でのピタリピン寄せやショートホールでのホールインワンのナイスショットでの歓声・拍手や歓喜があり、またOBや1パット圏内でのミスパットや砲台グリーンでの7打ち止め等もあり、思わず打った本人からの悔しさの「下手くそ」の声飛び出すやら、和気あいあいの雰囲気の中スコアを競い合い、楽しい一日を過ごすことができました。

パークゴルフは、北海道の公園で発祥したもので、現在は日本・国際協会が設立され、認定コースは熊本県内十か所以上あり、多くの人々がプレーを楽しんでいます。

また、「自然を大切に」する「安全で楽しい」「3世代交流できる」の3原則を基本に「クラブ1本・ボール1個」があれば、誰にでもプレーを楽しむことができる簡単なスポーツです。

扇田パークゴルフ場は、利用料金500円・貸クラブボール代100円でプレーでき弁当を持参すれば休憩を挟んで一日中遊ぶことができます。

近場・手頃で、今の時代600円で一日中遊べるところはなかなか見当たりません。

当サークルでは、日頃から運動不足を感じている方・健康維持を希望している方・未経験の方でも開催日当日、即加入・即プレーできますのでご夫婦やご家族で楽しく遊んでみませんか。皆様の参加をお待ちしております。

〈連絡先〉 木村 寧

090-4343-9672



ボランティア活動紹介

「あまべお助け会(AOK)活動」で 住み良い地域づくりの一助に

大分(白杵市) 板井 仁士(六八歳)

私の住む海辺地区は白杵湾に臨む人口約2300人(世帯数約1200世帯)の過疎化、高齢化、少子化の進むいなかで、買物難民エリアであり、無医地区でもあります。

4年前、海辺小学校の下课時間になるとグラウンドを猪が爆走する事件があり、小学校のプール横の空き地の草刈りで解決できたことをきっかけに、同じような悩みを抱える高齢者が多く、何とかしてほしいと言っていることを知り、あまべお助け会(AOK)を令和4年7月に立上げました。

発足当時、入会希望者24名に刈払機取扱安全講習を受講してもらい、会員登録しスタートしました。現在では32名の登録会員で活動しています。

主なボランティア活動は、「環境整備活動」「生活支援活動」「AOK委員会推進活動」の三本柱で行っています。

「環境整備活動」としては、地区の要望を受けて道路にはみ出して通行に邪魔となる竹や樹木の伐採、空き地や敷地内の草ぼうぼうの草刈り、的ヶ浜海岸整備、三角台登山道整備を行い、年間約20

回、延べ約210名が活動しています。

「生活支援活動」としては、海辺婦人学級の要望を受けて、互助による移動支援『あまべスマイルバス』『あまべたースケ号』運行、粗大ごみ出し、庭木の枝切や伐採、庭の草刈り等を行い、年間約80回、延べ約180名が活動しています。

『あまべスマイルバス』は、AOK会長の自家用車ハイエース10人乗り(定員8人+運転手+補助者)にて、毎週火曜日、橋向こうの商業施設まで、東コースと西コースを午前と午後に分けて運行します。商業施設には約1時間待機します。国土交通大臣認定「運転者講習」を終了した者のみを運転手(現在8名)とし、移動サービス専用の自動車保険にも加入し、令和5年7月4日運行開始し、令和7年3月末で延べ約1200人(平均6.5人/回)が利用しています。

「AOK委員会推進活動」としては、AOK委員会、他地区からの視察研修の受入や各団体からの講師講演依頼対応があり、年間約30回、延べ約110名が活動しています。

あまべお助け会(AOK)は、「地域の事は、地域でやる!!」を合言葉に、「出来る人が、出来る時に、そして無理はしない。」を活動心得としています。「ゆる〜いつながり」が繋がりが続ける秘訣であり、また、ボランティア精神は人の本能のひとつとして植え付けられているようで、それが湧き出てくるのを引き出すための機会づくりが重要と考えています。

高齢者の方々からの「ありがとう」「ありがたい」の声、車のネーミング募集した海辺小学校の

子供達からの「がんばって」の応援の声に私達は逆に元気をもらっています。これからも少しでも住み良い海辺地区づくりの一助になればと思います。是非若い人の参加を心からお待ちしています。最後に「歩こう会」も高齢化や会員数の減少もありますが、親睦を深め元気で楽しい「歩こう会」を目指して行きます。



AOK活動講演模様



道路に倒れる樹木伐採等



流木除去等の海岸清掃等



スマイルバスの運行模様

余 勢 健 筆

「淑女と熟女」のその後

福岡(東区) 権 藤 直 之(七八歳)

最近のある日、友人との会話で「紳士淑女といふけど、熟女の相手は誰だろう?」と疑問を呈されました。即答できずに広辞苑で調べてみようと思つて、ハタと思い出しました。今をさかのぼる一五年前の「くす」二一四号(二〇一〇年四月号)の埋め草記事として書いた「淑女と熟女」の事を。

そうだった。「熟女」って広辞苑に載つてないんだつた。

えつ、本当?と思われる方のために「くす」二一四号に掲載した埋め草記事を再現してみます。

以下、「くす」二一四号一九ページに掲載の埋め草記事。

淑女と熟女

毎年この時期になると、ある生命保険会社が応募作品を発表する「サラリーマン川柳」が話題を集めます。ことしは第二十三回といいますが、よくぞ続いているものと感心します。サラリーマンの悲哀、夫婦親子関係の機微、その年の世相を巧みに反映した句が多く、思わず身につまされたり同情したり・・・サラリーマンを辞めた現在もこの時期を楽しみにしています。

ちなみに今年の百選のうち好きな句は、「こどもでも店長なのにと妻なげく」です。

一方、毎朝それが楽しみで開くある新聞紙面の川柳で、相当に昔ですが「辞書のなか淑女と熟女が並んでる」という句を見つけて独り大うけでした。まったくイメージの異なる言葉が辞書の隣どおしに並んでいる面白さと、それに気づいた人がいることの驚きで思わず快哉を叫んでいました。

それから数日後、何かの用で広辞苑を開いたついでに、淑女の項を引いてみました。善良で徳のある婦人と、解説されています。次は熟女だ、と隣の項に目を移すと「熟所」住み慣れたところ」とあります。次には「祝捷」勝利を祝うこと」とあり、熟女は見当たりません。開いた広辞苑は一九九八年発行の第五版、その頃には巷では熟女という表現はあったと思うのですが。

その後、同じ新聞の川柳に、「スッポンポン何語だろうか辞書にない」を見つけて、辞書に載つてなければ仕方ないかと思いつつ前出の広辞苑を調べてみました。何と今度は掲載されていて「身に何もまとっていない様。全裸」とあります。この二つの句自体も面白いのですが、辞書にある、ないと虚構で読者をたぶらかすこの詠み人はもしかすると同一人物では、などと勝手に深読みして感心してしまいました。

(権藤 記)

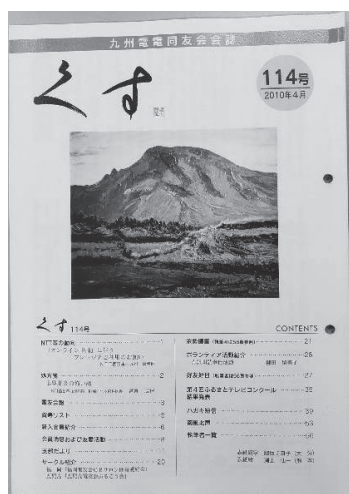
冒頭の友人との会話の数日後、図書館に行つたついでに広辞苑(第七版・二〇一八年一月二二日発行)

を開いてみました。何と「淑女」の隣に「熟女」が載っているではありませんか!「中年の女性をいう俗語」と解説があります。

図書館には広辞苑第六版(二〇〇八年一月十一日発行)もありましたので早速開いてみると、第五版同様に「熟女」は見当たりません。「熟女」は第七版から掲載されたんですね。ただし、「淑女」の項にあるような「紳士淑女」という用例が見当たりません。

どなたかご存じの方は熟女の相手を教えて下さい。又は作して下さい。

「おじさん熟女」では……(笑)



105日間世界一周(そのⅢ)

久留米(久留米市) 吉 田 康 治(七十二歳)

【北米→中米→帰国】

世界の政治・経済の中心地ニューヨーク。

船は「自由の女神」を見ながら、ハドソン川を上るニューヨークの街は、碁盤の目のようになっている「ストリート」と「アベニュー」それぞれ解れば、有名な場所、例えば「タイムズスクエア」や「エンパイアステートビル」「セントラルパーク」など簡単だ。でも歩くのは大変だ。地下鉄移動が良いが乗り継ぎが難しい。英語をもう少し勉強しておけば良かったとつくづく思う。でも素敵な街である。

夜景は本当に綺麗だ。



自由の女神

ところで「グラウンド・ゼロ」を知っていますか？2001年9月11日の「同時多発テロ」です。航空機の衝突により、ビルが倒壊するのをテレビで見たことがあると思います。三千人弱の人達が

亡くなられた事件です。その跡地には多くのメモリアルがあり、その一角一角に一人一人の名前が刻まれた墓碑が。その亡くなられた方の誕生日には「ユリの花」が供えてあります。



誕生日の「ユリ」の花

ニューヨークを回るのには時間が足りないようだ、もう一度ゆっくり行けたらと思う。

次はいよいよ「パナマ運河」、普通のツアーではなかなか行けない。いくつかの水門を作り水位を上下させながら進んで行く。水門の幅はギリギリで、手を伸ばせば手が触れられる。船は機関車とワイヤーで繋がれ、ゆつくりと進む。上陸前の説明会では中南米の国は治安が悪いので注意するようにとの説明が。そのため、いづらか緊張しながら上陸する。しかし、そう思うほどでもない。物価は安いと思っていたが、むしろ日本の方が安いのではないかと思うほど。行った所が観光地だったからかもしれないが。

大西洋から全長82kmのパナマ運河を通過して太平洋に出た。アメリカ西海岸沿いを北上し、カナ

ダ、アラスカを廻り、いよいよ帰国の旅へ。

森や自然が豊かなカナダ・バンクーバー。

この町には有名な「蒸気時計台」があります。この「時計台」は15分毎に蒸気で汽笛を鳴らし、時を刻みます。そのため付近は観光客でいっぱいです。



蒸気時計台

いくつもの「氷河」を有するアラスカ。ほんの一部分だが垣間見えた気がする。

百日間という長い道のり。多くの時間を船上で費やす。そして沢山の人達。感じたことは、色々な人と「接し」「話し」仲間を増やしていく。もっと積極的に何にでも参加出来れば、もっと楽しめると思います。次は何処に行こうか？私の旅は、まだまだこれからです。

105日間の世界一周を寄稿いただくにあたり、久留米支部様より連載希望を受け、173〜175号へ連続3回の掲載をさせていただきました。

(事務局)

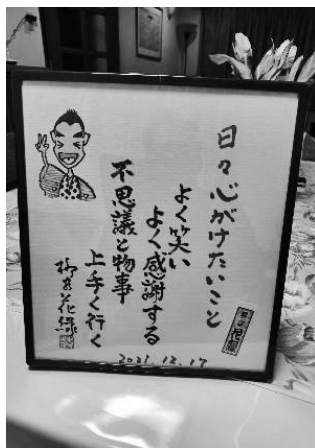
常に笑顔で！

北九州(門司区) 磯井 宏 幸(六四歳)

以前職場の先輩(上司)だった方の勧めで、電同友会に入会し、完全退職迄一年程となった頃から、会報誌《くす》が送られてくる様になりました。

音信の途絶えていた先輩方のお名前や活発に活動されている姿を目にし、仕事以外にもスポーツやレク・旅行等プライベート迄、色々お世話になった先輩方への不義理を反省しながらも、懐かしくまた楽しく拝見しています。

そして、数年前会社セミナーゲストの落語家柳家花緑さんの講演を聞いて、『明石家さんまさんの“生きてるだけで、丸儲け”』という言葉思い出しました』と私が投稿した際に、本人から頂いたサイン入り色紙に書かれていた言葉を思い出し、感傷にも浸っているところです。



柳家花緑さんから
いただいた色紙

『日々心がけたいこと
よく笑い よく感謝する
不思議と物事 上手に歩く！』

柳家 花緑

読み書きが苦手な発達障害(学習障害の一種、ディスレクシア)で生まれ、それが原因で子供の頃イジメられていた事もあった。

いつもニコニコと笑顔でいたのでひどくはなかったそうだが、イジメられていた時等は、必ず助けてくれる友人や先生も居て、おかげで常に前向きでいられたそうです。

そして、落語家だった祖父や叔父の高座を聴いて興味を持ち、その道へ。

読んで覚える事が苦手だったので、聴いて覚えるという風土も合い、それに本人の努力も加わり沢山の落語を覚えた。

そして、辛い時でもいつも笑顔でいたからか、立川談志さんや春風亭小朝(当時)さん等先輩落語家に可愛がられ高座にも良く呼ばれ、22歳という若さで真打ち迄昇りつめるという、いつも感謝と笑顔を忘れなかった人の言葉です。

娘も結婚し仕事も含め色々な事が落ちつきつつある中、お世話になった方々への感謝を忘れてないか？ 考えが自分中心になつてないか？ 等々・・・

自分が健康でいられる事を家族に、また今迄の人生でお世話になった方々への感謝も忘れず、周りの人や相手の事を思いやり、残された余生を楽しく過ごせる様に出来ればと思っています。

遅ればせながら、まずは、誰に対しても常に笑顔で、接する様に心がける事から始めようと、少しだけ心に誓っている今日この頃です。



電々同友会ゴルフコンペ(昨年のもの)



N T T北九州駅伝サークル(社内九州駅伝大会)での集合写真

「卒寿を迎えて思うこと」

佐賀（江北町） 武 富 利 光（九〇歳）

今年、3月23日、私は卒寿の誕生日を迎え、4月6日の土曜日に、そのお祝いを長女夫婦とその娘、私の家内の5人連れで、竹崎の蟹御膳会館で実施してもらった。

今回は、私の生い立ちを知りえた範囲で紹介します。私の父と母は昭和5年に結婚し、朝鮮に渡り米作農業を始めましたが、昭和2年に長姉、同8年に次女が生まれたため、自営農業は諦め、朝鮮開拓株式会社（黄海道延白郡富玄農場）で農民に米作栽培の指導をするようになり、昭和10年に長男である私が生まれたが、母は零下10度の寒さで肋膜炎を起こし出産の為、内地の実家で寝込んでしまったということで、乳が出ないので私はおも湯で育てられ、消化不良で生死をさまよい、私がお母の母が先に死ぬかと言われていたそうである。

しかし実家のお婆ちゃんのお命の介護により、3年程の闘病で生き伸びる事が出来たということである。その後、昭和13年に、父の実家に預けられていた姉二人共々、父の居る朝鮮に戻ったのである。昭和15年6月に次男が生まれたが、小児麻痺で歩けなくなり、会話も出来なくなっていた。

私は昭和16年4月延安国民小学校に入学、4年生の夏肺に影が差し、翌年の3月まで休学した。その間医学の赤本を読んだり、少年雑誌を読む中、何でも良くわかり4月に4年生に復帰してから、

勉強も良くできる様になった記憶がある。

昭和20年8月15日三女が生まれた。昼頃になってラジオから天皇陛下の玉音放送があり、日本は戦争に負けたのだなあと、何故かほっとした気持ちになったのを憶えている。父が胃癌を発病して居るのを知った13歳の長女が、自分を中心になって家族皆を内地に連れ帰る行動をしてくれたお陰で、12月3日山口県の仙崎港に無事上陸出来た。父の実家に住む弟ともども、叔父宅に、親子7人が昭和21年6月まで居候でご厄介になった。長女は白石女学校2年に、次女は江北小学6年生に、私は、4年生に編入した。休学中の独学の成果か、私は4年生終了から中学2年生終了まで好成绩であった。

父は私に「お前には先見の明が有ったなあ」と言い、戦前の軍国主義の考え方を変えざるを得なかったようである。そして父は昭和22年9月22日癌の手術をしたが29日に39歳で死亡した。

私は昭和25年4月旧制の高等小学2年卒業の身分で、電気通信省熊本電気通信学園に合格した。同年11月、佐賀電報局勤務に始まり、昭和32年10月（熊本学園中等部 電信班）、昭和33年10月（武雄電報電話局 電信係）、昭和28年12月（佐賀電話局 第2運用課 移動通知係）、昭和42年3月（佐賀電気通信部 勤務厚生課）、そして昭和45年6月（鹿島電報電話局 勤務厚生係長）を拝命。

ある日私は深夜帰宅後、洗面器半分程吐血した。翌日年休を取り、白石の外科医院で検査した所、胃に大豆大の穴が空き手術を要すとの診断だった

が、輸血だけして帰宅した。10日ほど年休を取りレントゲン再検査をした所、不思議なことに、穴は無くなっており元気になった。

昭和49年（武雄電報電話局 庶務係長）、昭和54年2月（佐賀電報電話局 局舎係長）と非組合員の職歴が20年程続いたが、同年7月胸に痛みを生じ、当時の医務室長の紹介で久留米市の古賀病院で診察の結果、冠痙攣性狭心症の診断を受け、心臓の外側にある大動脈内にゼンマイ式のステント1本を挿入した。平成6年にも白石共立病院で大動脈内に、カテーテル方式で改良された籠式のステント2本を挿入。平成20年7月にステント3本、同22年6月に1本。令和2年10月に1本、合計8本を挿入している。

手術後心臓の強化剤を飲み続け、発作発生時の常備薬ニトロ・グリセリンは肌身に離せ無くなった。こんな身体になって90歳まで生き延びた。

このように波乱にとんだ人生だが、日課となっている家内と一緒に1キロ半程散歩を続け、今しばらく生き延びたいと思っている。



追憶

長崎（島原市） 中村 賢一郎（八一歳）

新規採用地の有川電報電話局では4年半ほどの勤務であった、半世紀以上の前の話でいささか記憶も定かではないが有川での記憶を辿ってみることにした。

昭和37年10月の採用である。3月頃に採用通知を貰ったと記憶しているが、採用通知書には「有川電報電話局業務課営業係」と印してあった。

当時の私には有川がどこにあるのか知る由もない、多分九州内だろうと思いつながら地図を広げて探したが、なかなか見つけることが出来なかった、兄から「そら五島の有川だろ」と言われ改めて地図を見つめなおした。

9月の下旬、赴任の準備の矢先、福江で約600戸あまりの民家を焼く大火があった。ニュースを見た元高校の先生から「中村、五島で火災があったそうだが就職は大丈夫か？」と心配の連絡を頂いた。私の就職先が五島としか頭になかったらしい。出発当日、姉が駅まで見送ってくれた。有川港まで所要時間は約2時間30分、船室に入ると枕と洗面器が用意されていた。洗面器は船酔いする人の為らしい、やっと有川港へ到着した。

出迎えの人々の中から「中村君か」と声をかけられた。当時の係長であった、わざわざお迎え戴いた

のである。学生服にバックを提げている私を見てすぐにわかったらしい。このまま今日の宿泊所か寮に連れて行くのかなと思いつながら後を付いていくと、なんとそこは中学校の運動会会場であった。職場対抗のムカデ競争に1人足りないからと一番前で走らされた。観客の中から「あの人誰れ？」の声があった。

運動会の後は係長宅で4、5名の先輩とお疲れさん会である。飲みなれぬ酒を飲まれたのか自分から飲んだか定かではないが、気分が悪くなり、男子便器の中に嘔吐してしまった。それを見ていた今は亡き先輩が、便器の中の嘔吐物を素手でバケツの中に掬い取ったのである。

これには私も申し訳ないやら、恐縮するやらで頭の下がる思いであった。赴任したこの日は私にとって忘れることの出来ない一日となった。

有川電報電話局は磁石式交換局で局舎はモルタル造り2階建て、正面入り口は片開き戸でお客が1人出入り出来る広さであった。1階は業務課で営業係と電信係があり、2階は庶務課と交換室があった。営業係は4名で、出納係を命じられた。初日は先輩に手ほどきを受けながら、お客様に「有難うございました」と、なかなか言えなかったことを覚えている。出納簿に訂正印が多いので課長から最初は鉛筆で下書きをした後ペンで書くようにしなさいと注意された。

ある日、出張を命じられた。当日、自分がゆっくりしていたのか気付いた時は船の出発時間が迫っ

ていた。船は一日一便で、これに乗り遅れると係長から大目玉を食らうこと間違いなし、寮から港まで結構な距離があったが大急ぎで走って行った。棧橋に着いたら案の定、船はすでに棧橋から離れていた、思わず「待つてくれ」と叫んでしまった。声が届いたのか止まってくれたのである、すぐに九州商船事務所の職員さんが、はしけ船で送ってくれた。一部始終を船上からみていたお客さんが「あなた天皇陛下よりえらかばい」と揶揄された、赤面のいたりである。

以上、思いつくままに書き綴ったが断片的な回顧録となってしまった。有川は新規採用地であり、今でも時々昔の有川を思い出すことがある。



病院勤務18年間に感謝

熊本(玉名市) 後藤 幸隆(六七歳)

私が電友会に入会したのは平成23年7月1日である。企業立病院として慣れ親しんできた「通信病院」その後のNTT西日本九州病院」が、NTT西日本から独立し新たな医療法人「創起会くまもと森都総合病院」として設立されたことにより、NTTを退職し医療法人へ再雇用された時となる。病院業務は、平成17年4月のNTT西日本九州病院への着任から始まった。

人事異動で全くのど素人の私が病院業務に就くわけで、最初に遭遇したのは言葉の壁であった。病院は医師を始めとする医療職の集団であり、当然のことながら専門用語での会話が飛び交い、付いていくのが大変で意思疎通ができるまでには相当な戸惑いとギャップがあったことを覚えている。このような中で私は、数年頑張れば来たる人事異動で病院を卒業できると密かに思っていた。

しかしながらある日、当時の院長および副院長から病院に残るようにと強い要請があった。その背景としては、当時の経営目標を「九州病院存続に向けた収支相償の達成」と「病院新築の早期実現」の二大目標にしていたこと。またNTT西日本のスタンスとして、企業立病院としての存続は昨今の厳しい医療環境に対応できないなどを理由に、NTT西日本からのオフバランスが基本との厳しい方針が示されたこと。さらには、副院長の持論である「病院事務方が人事異動により短期間

でころころ代わるのは最大のネックであり、病院運営に支障がある。」との強い意見があったものと記憶している。これを機に令和5年3月にくまもと森都総合病院を退職するまでの18年間の長きに亘り、病院での多くの経験を重ねることとなった。

まずは医療法人化である。前述のとおりNTT西日本の方向性として、平成20年4月末時点で所属する8病院に対して「将来的に安定的経営が展望できる病院は医療法人化、そうでない病院については事業譲渡」との意向が示された。結果として九州病院のみが医療法人化、その他の7病院は事業譲渡となる厳しい判断が下された。この判断により、九州病院は独立した医療法人として病院経営の全責任を負うこととなるが、反面、独自の病院運営ができることもあつて、長年の念願であった新病院建設が現実のものとなり、資金調達・病院敷地の確保・施工会社の選定・建物の設計等を重ね、平成27年9月の起工式から熊本地震を挟んで平成29年3月に竣工式を迎えた建物が、現在のくまもと森都総合病院である。

次に熊本震災である。平成28年4月14日の前震、4月16日の本震といずれも震度7を記録する地震が病院を襲った。前震では幸いなことに被害が殆どなかったが、本震では想像を絶することとなった。中病棟、東病棟の入院2病棟共に建物内での崩壊やクラックが生じる、特に東病棟においては高架水槽の配管損傷により大量に流れ込んでくる水で水浸しとなった。入院患者は、被害の少なかつ

た西棟外来ロビーへ避難させるも、断水、ガス遮断によって患者食事には非常食を使用した。外来診療を停止して全ての入院患者の転院・退院を余儀なくされ、一時、病院としての機能が全く失われることとなり、有事の際の医療の確保、病院機能の維持など、その重要性和困難性について深く考えさせられることとなった。このような未曾有の経験をはじめ、楽しかったことや辛かったことなど数多くの思い出がある。

振り返ってみると「あつ」という間の18年間であり、医療法人化など極めて稀な経験もさせてもらった。NTTの業務内容としては、少し異色である医療業務に長年携わることが出来たのも、ひとえにNTT社員、OB・OGの皆様をはじめ、大江・白川校区の皆様、そして関係する皆様方のお陰であることに深く感謝したい。



医療法人「創起会くまもと森都総合病院」

三度死に損なった事と

大鯛の話

大分(別府市) 柏木 武久(八二歳)

【その一】

母が私を生む時には相当な難産で、産婆さんは慌てて鉗子で頭をはさみ、引きずり出した。

長時間かかったので半死状態になり、両足を持って逆さにし、激しく長時間振って振って振りまくり、やつとのことでオギャーとこの世に生を得ることができました。が、頭に圧力を加えたので、頭の悪い子に育ったようです。

ちなみに父は私が5歳の時に病死しましたが、その後、母は通信省に採用されたので不幸中の幸いでした。

【その二】

北九州都市管理部で広報係長をしていたころの12月の寒い夜に、門司港の岸壁に社宅の人と夜釣りに行き、釣り場をウロウロしていたらドボンという音がして、何と自分が海に落ちているではありませんか。

慌てましたね。死ぬ死ぬ、あ、あ、もうダメ！と思うのも束の間、この世の終わりを自覚しました。冷たい冬に海に落ちたせいか、心臓がキューとビー玉ぐらいに小さくなっていくような感覚がして、あゝつ、あゝつという断末魔の状態でした。

苦しみながらも、浮いている小舟に掴まり、掴まりながら移動し、溺れずに岸壁に掴まり上陸でき、

九死に一生を得ました。

【その三】

今から6年ちよつと前に、ゴルフ中のこと、シヨートホールでパーが取れて、次ホールへの途中に急に気分が悪くなったので、救急車を呼び消防士に病院名を伝えた後は何も覚えてなかった。気が付いたら手術も終わりベッドにいたが、何と、くも膜下出血で7時間の大手術を終えていた。

付き添いの家族は、死亡率が高いのもうダメだろうと観念したらしい。やはり大酒飲みの弊害が一挙に出たようです。

次は相当に殺生した釣りの話ですが、友人の釣り船に400回以上、有料船に400回、計800回以上も乗船し、福岡の玄界灘や大分の豊後水道で漁師ごとく釣って釣って釣りまくり、一万匹以上の漁獲を得ましたが、船賃と釣り具で一千万円散財しました。

大きい鯛は80cmで7kgもありました。釣りの話はまた機会がありましたら、としましょう。



大阪・関西万国博覧会の旅

宮崎（宮崎市） 吉田 順一（六六歳）

1 昨年6月、NTTグループを退職後の再就職先の仕事と20年以上続いた単身赴任生活を終え、持ち家のある宮崎に定住となりました。勤務先が東京・大阪・福岡・熊本等だったため宮崎での勤務はなく、電友会宮崎支部にも知り合いは少なかったが、宮崎支部の皆さんから優しく受け入れて頂き感謝しています。これまで所属した熊本支部にも感謝しなければなりません。

また、単身赴任中には、妻に子育てと両親の世話等に頑張ってもらい最大の感謝です。その妻が「万博に行きたい」とのこと、あまり今回の万博は評判が良くなかったのか迷いましたが、「あなたも行きたかったでしょ、行くことに意味がある」とも言われた。そうだ55年前の大阪万博の太陽の塔・月の石、宮崎の田舎から憧れた万博、クーベルタン男爵もおっしゃった「参加することに意義あり」と。NTT日比谷ビルの人事部や労働部の上司から「仕事は段取り八分」遅いことは誰でもできる」と鍛えられた。「よし！万博の旅、準備開始！」

さて、今回の旅は、両親のこともあり、5月下旬に2泊3日で設定し、ホテル・飛行機を予約、次に万博関係、これが少し面倒で万博IDを登録し、電子チケット購入して来場日時予約、そして行きたいパビリオンの抽選予約（2ヶ月・7日前抽選）をし、4つのパビリオンが当選（NTT館は落選しましたが、大人気のイタリヤ館が当選）とここまで順調でした

が、この後の予約は、3日前の空き枠申込みで深夜0時の開始前に万博サイトに入ろうとするも6万人待ちで申込み断念、入場後の当日予約も空き枠なしでパビリオン予約はなかなか大変でした。その他、電子チケットの紙版、モバイルバッテリー、カップパも用意し、ユーチューブで情報収集もやりました。

そして、初日金曜日、大阪国際空港からホテルに寄って荷物を預け、コンビニで食料を調達し、地下鉄で万博会場へ。やはり到着したらゲート前に長蛇の列、入場までは約40分、ただ待つだけでテーマソングも聞こえず「世界の国からこんにちは」が懐かしい。まあ、今回のテーマソングは知らないけれど。この待ち時間に昼食を終わらせ、やっと入場できました。どこのパビリオンも長い行列、我慢して待つしかない状況でした。ただ、コモンズ館（共同館）というのがあり、ここは待ち時間が短く色々な国が入っていて楽しめました。夕方、ついにイタリヤ館で「ファルネーゼのアトラス」にご対面、古代ローマの大理石の彫刻で、力強くて美しく、さすが世界的な文化遺産と納得できました。



翌日土曜日、朝から雨、開場1時間前にはゲート前に到着し入場しました。予約しているパビリオンに直行すると、スタッフが「予約済みなら、ここは後回しで良いから、今の時間に他のパビリオンを回った方がいい」と言ってくれました。お陰で、午前中に8つのパビリオンを回れました。午後になると、大混雑となり待ち時間が長いため、大屋根リング（世界最大の木造建築）で雨宿りと休憩をしながら、パビリオン等を外から見て回りました。この2日間よく歩き、歩数合計は4万5千歩となりました。

最後に、今回の大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」でしたが、私にとってはなかなか海外旅行に行けない中、世界の国々の人に出会え、異国の文化に触れることもでき、55年前に少年が憧れた「世界の国からこんにちは」でした。

かごんまロマンの会

鹿児島（鹿児島市） 是 枝 京 子（七九歳）



「こちらが鹿児島城（別称鶴丸城）の御楼門です。縦・横・巾10mの大きさです」と街歩きをしているのは「かごんまロマンの会」です。

跡を視察しました。

へ〜知らなかった〜そうなんだあ〜と楽しく歴史にふれ勉強しました。

この会は旧情案OG「白百合会」が、高齢とコロナ禍の中、廃部になりましたが、今後も交流したいという意見もあり、男性の方々にも呼びかけて、令和6年3月に15名で発足しました。

主旨は郷土の建造物や遺跡、自然景観を訪れ歴史や文化を学び、無理せず、楽しく活動することです。

最初の1回目は、鹿児島城散策です。次の2回

目は長島の会員宅での食事会です。秋の青空と濃い緑の中、島の景観に見入り、島限定の芋焼酎「島娘」を購入し笑顔でした。

歩くのが苦手な会員の為、福祉バスの利用を市に申し込みました。抽選があり、令和7年1月に当選しました。やっとです。

新年を迎え3回目は、南薩方面の枚聞神社（交通安全・航海安全・漁業守護・厄除け・開運）と釜蓋神社（武の神様で魔除け、木製の釜の蓋を頭にのせ鳥居から拝殿まで落とさず行ければ願いが叶う・パワースポット）と豊玉姫神社（水の恵み・美肌・安産）の三社参りに行きました。山川の活街道で新鮮な魚介類を使った、海鮮料理を味わいました。おいしかったです。道の駅で地産の新鮮な野菜や魚介類の購入もしました。

4回目は、令和7年4月に当選し、霧島神宮へ出かけました。桜は少し残っていて、八重桜や緑の桜に見惚れました。

「西郷どん村」で征韓論に敗れて帰郷し、日当山温泉郷に逗留していた龍宝家をガイドに案内してもらい、西郷の湯の足湯で疲れを癒しました。

高齢者福祉バスとは、60歳以上で鹿児島市在住の方が利用出来ます。バスとガソリンと運転手は無料提供されています。

この制度を利用して、「鹿児島県内に出掛けて行きたい」と思っております。

ご夫婦や新加入の会員が徐々に増えてきて、盛り上がりつつあります。

最後に、この会の名付け親の堂原ひろ子さんは、大阪局より郷里に帰り、誰よりもバス

旅行を楽しみにしていましたが、彼女は、昨年急逝し、一度も楽しむことはできませんでした。皆が楽しく旅行出来るのは彼女のお陰です。彼女の分まで楽しみ研鑽してゆきます。



豊玉姫神社にて



霧島神宮にて

はがき短信

今回もたくさんさんの投稿ありがとうございます。はがき原文のままの掲載に努めました。が、極端な文字数オーバー、明らかな誤字、成句の誤り、言い回し等による手直しについてはご容赦願います。

今月号には『5月〜7月』生まれの方に返信用はがきを同封しています。次回は10月号への掲載となります。『令和7年8月20日(火)』までに、ご投函またはメール返信をお願いします。

読者の皆さんは、あなたの近況をお待ちしています。

多数の投稿をお願いします。

※事務局からのお願い
インターネットご利用の方は極力メールでの投稿をお願いします。
(はがきから書き起こし時の誤投入防止及び後納郵便料の節減のため)

- 【記入項目】
- ① 支部名
 - ② 住所
 - ③ 氏名
 - ④ 年齢 (任意)
 - ⑤ 本文 (136字以内)

【メールアドレス】
Kyu-denju02
@wind.ocn.ne.jp

福岡(新宮町)阿部 久満(八六歳)

あの世へ行く前にNTT生活30年第1回希望退職した職場の上司・同僚に会いたいと希望。9年前の世話人久保山氏死亡で全く資料なし。森室長からの集合写真1枚だけでなんとか29名の名簿作成。昨年10月19日、第2回九州支社都市開発室OB会を森室長他18名参加で実施。皆久しぶりの再会に大満足。



福岡(東区)今道 弘美(八五歳)

昨年、離れをリフォームすると書きました。7月末に出来上がり引越し、前より狭くなったが、無駄な動きをせず今の所快適に過ごしています。

只、植木や庭花が失くなり手入れする時間は省けた分ちよっぴり寂しいです。5月の連休には、孫親子が4人で帰って来るとの事。プランターのお花で迎えましょうかな。

福岡(うきは市)今村 悦次(八〇歳)

3月に傘寿を迎えました。早期退職して再就職、そして完全退職後は毎日が日曜日、時代を振り返っています。通信局建築部時代は九州内の電話局等の新増築業務で大変忙しい時期を、またNTT時代はテレホンカード販売など未経験な仕事をした事も思い出しております。持病(高血圧他)はありませんが、今のところ自分の体は自分で動かしています。これも毎日「晴耕雨読」の賜物であろうと勝手に考えています。

福岡(中央区)大賀 礼子(八三歳)

花は人の声が聞こえている。マンションの大改修でベランダの鉢を処分する事に。バラ、紫陽花、沈丁花は行き先が決まったが、他は残念ながら廃棄!ところが一度も咲かなかったジャスマミンが真白に蕾をつけた。老木カイドウも一面花盛り、ポインセチアまでが赤色をつけ、どれも一斉に「捨てられてたまるか」と命を輝かせる。惜しむ眩きが聞こえたのだろう、きつと!!

福岡(東区)岡本 敦子(九二歳)

我が家の最長寿だった父が旅立ったのと同じ92歳の誕生日を迎えてなんとなくもやもやとした気分にいる時に若い友人から卒寿のお祝いが届きました。オッ!?卒寿ならば九十歳!!今になつての2歳若返りは有り難いことだとそちらに乗り換えて再出発です。

お蔭さまで元気に過ごしています。

福岡(太宰府市)北野 稔(八三歳)

実家大口から水俣までは車で40分、新水俣〜八代間は肥薩オレンジ鉄道、八代〜大牟田間はJR鈍行、大牟田からは西鉄電車と合計4時間、山から海へと遠くに天草を望む八代海は心を和ませてくれる。熊本、久留米の高層ビルの林立ぶりに驚かされる。

月に一度の鉄旅は脳波を揺さぶる旅でもある。

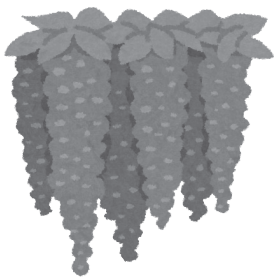


福岡（春日市）来田富士雄（九〇歳）

60歳から付け始めた十年日記が4冊目に入った。これから余白をどれだけ埋めていけるか心配だが、会報「くす」に今年白寿を迎える方が20人以上と紹介されていたので、私も挑戦してみるかと思いい、今、週2回デイケアに通いリハビリで筋力維持に努めている。

福岡（筑紫野市）**小佐井茂則（七七歳）**

我が家の近くに武蔵寺という古刹がある。この時期、藤の花が見ごろを迎え、近隣の人たちが大勢やって来る。黒木の大藤や吉祥寺の藤には及ばないだろうが香りは豊かである。私も天拝山に登った帰りに立ち寄り、ひと時の癒しを分けて貰った。

**福岡（筑紫野市）****小牟田 寛（八二歳）**

昭和40年結婚して今年の4月、60年のダイヤモンド婚を迎える事が出来ました。転勤族で九州を10カ所程廻り多くの方々とお縁を頂き、マージャン仲間、ゴルフ仲間、共々大変お世話になりました。7人の孫にも恵まれそれぞれ大人になり私達の手も不要になり、今は家内と二人穏やかな日々を過しています。

**福岡（福津市） 小山 来（七五歳）**

65歳で退職して早や10年になります。元来、飽き性の私が継続できていることがあります。毎月のそば教室での十割そば打ちと男の料理教室、さらに一日一万歩目標のウォーキングです。これからも健康に気を配りながら続けようと考えております。

福岡（中央区）佐藤 征男（八三歳）

サプリメント電話急かせるセカハラだ顔認証シミシワ増えて拒否をされ高齢者転ばぬ先の杖を知る便利グッズあれこれ買って探す手間へアカットうす毛割引きいたしますAIの彼女に騙され2億円披露宴新婦と新婦並んでいる株安で相続税も安くなり

福岡（南区）**鶴田 幸（七七歳）**

今年は、喜寿を迎えました。昨年から断捨離に取り組み始め2台体制の車を手放し軽自動車1台へ、永年の趣味のゴルフも卒業し会員権も売却し身軽になりました。ウォーキングとジム通い、書道教室で、体と頭の現状維持を模索中です。

**福岡（西区） 永井 利憲（七六歳）**

『朝に祈り夕べに感謝』の精神で心穏やかに76歳の誕生日を迎えます。健康で日々楽しく前進できることに感謝です。今年も秋に県立人吉高校福岡支部同窓会を開催予定です。開催幹事して活動していきます。陸上自衛隊の後援会活動も副会長として精力的な支援活動を展開しています。福岡在隊の陸上自衛隊を取り巻く環境も厳しい緊張下にあります。朝鮮半島・台湾有事が勃発しないことを祈ります。

福岡（筑紫野市） 森 皎（九六歳）

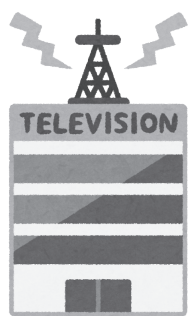
今年は8回目の年男です。体力、思考等日常に、限りなく終局が近いことを感じます。振り返ると私は、80年前の昭和19年6月、15才で陸軍少年通信兵を志願、終戦で復員、人生大転機、命永らえて「通信」が縁で昭和21年1月熊本通信講習所普通部電信科（小川学級）に入所以後退職するまで40年勤めました。当時の同期生は多分もうみんな黄泉路と思います。

久留米（久留米市）**高木 康博（八一歳）**

前回投稿3年初孫も3歳に育ち、今年早々長女誕生、東京で面会お宮参りで最高齢の役目を果たし、初女兒の愛しい情景に妻も私も感激の時が持てました。この間ウクライナでは4州略奪後も首都キウイへのロシア攻撃が続き、キウイ近郊に居を構えた知人家族との連絡も途絶えまま、願！早期終戦を。

久留米（荒尾市）**藤木 賢一（八五歳）**

昨年7回目の歳男となる。退職後、里山の登山道整備活動を始め22年を経過した。昨春、母校のボランティア活動部との縁があり以降、案内板・道標を協力して作成し3月に完成。建柱時、NHK・地元紙から取材があり紹介される。「NHK三池山」で検索すると見れます。時間あらばご覧あれ！

**北九州（小倉南区）****橋本 建一郎（七八歳）**

前回の東京パラリンピックの表彰台でメダルの重さは感じたが、国歌を聞いて始めて金メダルを実感したと。パリも同じ水泳で連続金メダルの表彰台でした。

今年の年賀状で最後にしたいが10通あり寂しさを覚えたが「くす」1月号で同期のG氏・M氏二人の元気な様子が見えて次回も連続投稿を目指します。

**佐賀（みやき町）****綾部 勝年（八〇歳）**

家庭菜園で遊んでいます。植え付けているのは、きゅうり、トマト、ナス、すいか等々。4月現在で16種類、少量多品種です。漬物については3月高菜漬、5月梅漬、6月になると「らっきょう漬」が待っています。かなり面倒ですが酒肴に、カレー、ごはんに旨いですね。健康的にはやはり年相応ですね。

佐賀（佐賀市）井田 正則（七五歳）

3月30日から4月6日まで、水戸、宇都宮へ。松本、善光寺、上田、小諸、忍、江戸、小田原と7城の旅をした。

羽田から水戸へ常磐線の乗継ぎ、熊谷から東京駅へ。東京駅はキャッシュレス、中央改札口使用不可、キップ組は北口へ行ってください。小田原から羽田へ。城郭より移動が難攻不落「兵」つわ者だ！

佐賀（小城市）内野 慎治（八四歳）

4月下旬、38度超の高熱で咳を連発した。高熱者用の駐車場でのコロナ・インフルの検査は症状なし。数日間に採血、レントゲンを3回実施、結果「風邪でしょう」とのこと。

その後も高熱と咳・喉の痛みは続いたが、5月に入り熱が下がり、食欲も除々に戻ってきた。健康が第一！

**佐賀（伊万里市）****片岡さき子（七四歳）**

5月の連休に、久し振りの自宅での法要を思い立っています。予定では、泊り客10名前後になりそうです。

まず寝具の用意、部屋の片付、障子の張替え、畳替え、墓掃除、仏具磨き、窓ふき、庭木の剪定、芝生の手入れなどまだまだ進行中です。どこまで出来ますやら・・・。

**佐賀（江北町）武富 利光（九〇歳）**

3月に満90歳となりました。

そのお祝いにと私の長女夫婦の竹崎蟹御膳の振る舞いと、孫娘から散歩用の靴を購入して戴きました。囲碁と色鉛筆画は随時、週に一日のデイサービス、庭木の剪定と畑の手入れに変化なし。

そこで一句

『妻が病み米研ぐ水の冷たさよ』

佐賀（佐賀市）西村 富明（七七歳）

毎朝ウォーキング・ラジオ体操のリーダーと最近は大極拳との出会いで中国上海の王老師の指導で特訓中です。9月の上海での大会を楽しみにしています。

日常では観光ボランティアガイド、地域では老人会やサロンで皆さんへ健康づくりに「歩く、昨日より1秒速く・1歩多く」を実践しています。

**佐賀（佐賀市）野口 俊一（七八歳）**

電友会佐賀支部の事務局に入って、今年7月でまる9年を迎えた。入った頃は今よりも多くの仕事があったが、比較的順調に消化出来ていたように思うが、10年目を迎えて年々仕事が増える負担を感じる様になった。体の衰えもあるが、集中力減退が一番大きい。後任探しに全力を注いでいる毎日である。

佐賀（佐賀市）秀島 光男（七五歳）

パークゴルフを5年前から始めました。週2回程度、地元愛好会の皆さんと楽しくプレーしています。パークゴルフは芝生の上で9ホールを、太陽の光をいっぱいに浴びながら、打数を競い合い楽しく遊べる健康的なスポーツです。会の皆さんは後期高齢者ですが元気です。負けてはいられません。

皆さん健康が一番ですよ。

佐賀（佐賀市）宮地 俊治（八二歳）

いつの間にか年令を重ね、喜んでいるのか、ちよつと不安な気もします。長生きするために一番心配な認知症にならんと、孤独にならないよう、日々の対策です。物忘れ、落とし物をなくすため、カギや財布、ケイタイの落としやすい物はキーチェーンを付け、ズボンのベルトホールに接続、日頃の対策にここがけてます。

**佐賀（佐賀市）森永 行夫（八三歳）**

「お父さん、ボケんうちに、お墓の整理ばしとかんば、あたし達は知らんよ！」鹿児島に嫁いで25年経つ長女から、佐賀弁でのキツイお言葉。

50年前はあんなに可愛かったのに……。そろそろ重い腰を上げるか、それともほったらかしてボケるか

長崎（大村市）小谷 一夫（七九歳）

放棄田に春の七草摘みにけり

葱坊主父母の形見の我や喜寿

本当は兎に負けて亀鳴きぬ

時計見る人の帰心や鶴帰る

世を隔て亡き母と汲む新茶かな

羽抜鶏老いて無言の全学連

野外劇シナリオに無き夕立かな

雪女真つ赤な息を吐きにけり

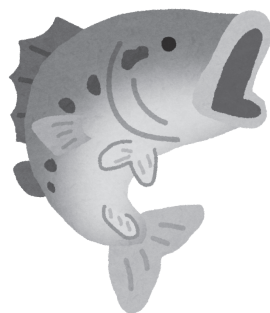
長崎（諫早市）白濱 勝久（八〇歳）

2月に80歳になり、子供等に祝って頂きました。朝は大谷翔平のホームランを期待してテレビに夢中で応援し、プロ野球はホークスを覇肩に、時にはサッカー、テニス等をテレビ観戦し、毎日今日は何しようかと猫2匹と妻と楽しく過ごしています。

長崎（佐世保市）**田口 敏郎（七三歳）**

冷たい北風が吹く中で（アラカブ）釣りをして来ました。桜の花が咲き、日ざしも暖かくなり、いよいよ釣りシーズンの到来です。今年はどんな大物に出会えるのかワクワクが止まりません。

”いざ” 出航だ!!

**長崎（佐世保市）****友廣 浩和（七八歳）**

いつものことながら夏野菜の植え付け時期になりました。畑の準備をすませ、ナス、胡瓜、ゴーヤなど、12品種80本。物価高騰の折、少しでも家計を助けたいと野菜に託します。

炎天下の夏に、美味しい野菜を食することを夢見て今日も野菜と向き合おうのです。野菜は努力に報いてくれます。

長崎（長崎市）中嶋 博（七四歳）

私の心臓がリズム感を失い暴走する様になって、とうとう心電図に捉えられました。投薬治療の効果もなく、最近Drから手術を勧められ決断しました。50年以上も生保会社に貢いで初めて手にした手術給付金を手に、もう少し健康寿命を延ばそうかと目論んでいます。「健康は富に勝る」実感！

長崎（長崎市）中山 辰之（八一歳）

孫20歳の誕生祝「おじいちゃん20年間ありがとう」日本酒の一瓶を下げて、最高に美味かった！高1の孫と温泉1泊旅行、露天風呂からの景観に感激！小学校卒業の孫娘が初めて一人で泊まりにきた！トレーニング仲間と居酒屋で楽しく！皆から元気をもらいながら、楽しく過しています。

**長崎（新上五島町）****原 キク（八七歳）**

高野山参拝記念のお土産を頂きました。美味しそうなお菓子は仏様とワンちゃんにお供えしました。翌日食べようと思い1個あけてみると立派な梅干し!! ドジな自分に苦笑、夕食に熱熱の白ご飯と食べたら絶品。一粒一粒に高野のパワーを頂き、又参拝記念品には空海さんの御利益を戴き、今年は最高の年になりそうです。

**長崎（長崎市）諸藤 定信（七七歳）**

目で楽譜を追い、耳で音を確かめつつ、正確に手を動かす、周りの人達との連携にもずつと気を配る。そんなハンドベルサークルを8名の女性達と4月に発足しました。まずは支部総会で発表しようという大胆な目標、やる気满满です。心身共に健康であるよう楽しく続けていければと思っています。

熊本（中央区）荒木 洋（七八歳）

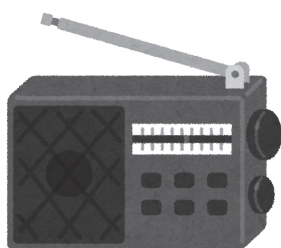
昨年暮れのゴルフでボールを探す中、転んで右肩を打撲し、復帰できない様治療中。又白内障の手術、不整脈等、病院と仲良くなっています。全てが、老化による病氣。(気持ちちは、年取りませんが) 病氣と上手に付き合っ、自分の事が自分で出来る様に、ウォーキング等に楽しんで、いるこの頃です。

熊本（阿蘇市）迫 幸郎（七六歳）

若い頃の音楽は洋楽、ベンチャーズやビートルズが大好きで演歌やド演歌なんて聞けるかと思っていたが、年を重ねると、春は二重に巻いた帯三重に巻いても余る秋(みだれ髪)、鍋のコゲ飯袂で隠し抜けてきたのか親の目を(風雪ながれ旅)、右だろうと左だろうと我が人生に悔いはなし等の名曲は良い。

**熊本（中央区）島野 廣昭（八〇歳）**

最近の主な出来事等、①毎朝6時ラジオ体操をするため小学校まで散歩し帰宅約1時間②知人宅に赴きバナナの木(草)から、2本幼木を掘り出して実家のみかん畑に植えた③実家に物置を置くが、大きな石が数十個あり、その移動だけで延べ6時間以上かかった、今後石の整理を行うが、数日かかる。

**熊本（東区）寺田 一洋（八七歳）**

87歳になった。立ち上がる時、ヨッコイシヨと掛け声が自然に出て、なにかにつかまる。其相応にあちこちが弱ってきたということか。でも、仲間が待っているテニスコートに行けば走ってボールを追いかけることができる。週に2日はテニスで、月に6日はグラウンドゴルフでお年寄達と対話を楽しんでいる。

熊本（中央区）富田 豊喜（九七歳）

今年の誕生日が過ぎましたので97歳になりましたが、体調の方が膝と腰が悪く歩行器にすがって医者通いやデイサービス通いをしている状況です。「くす」誌上で私の在職時代お世話になった上司・先輩・同僚の方々の消息をお伺いするたびに淋しい思いにかられています。

熊本（中央区）福永 満幸（九二歳）

小生が病を得てより、息子は関東から熊本市近郊へ越してきた。

週に1回は昼食を共にすべく立ち寄ってくれ、約1カ月に1回は家に呼んでくれて居酒屋で酌み交わす。晩酌は日本酒一合であるが、その時は二合余りを飲む。へべれけになるが至福のひとつときである。

熊本（合志市）増田 浩（八二歳）

昨年末、北海道生まれ育ちの孫娘が原付バイクでの5日間（途中フェリー利用）の行程でハプニングの来熊した2カ月後には就職も決めて自活始めた。さて私事、20数年間に及ぶ森林インストラクター活動を今年3月で止めた。人生百年時代に対応した残る18年を歳を気にせず暮したいが歳が気になる。

熊本（埼玉県朝霞市）**森 利夫（九一歳）**

8月23日は小生の誕生日、92歳になる。子供3人とも関東に居住、妻が亡くなり長男宅へ転がり込んだ。

フォークダンス、塗り絵、コーラス、マンボ・ルンバ、その他いづれのグループも女性ばかり男性はゼロ、お陰様で重宝がられる。電電公社って何ですかと尋ねられたことがある。空を仰いだ。

**熊本（北区）横田 光哉（七八歳）**

令和7年4月12日から21日まで日本一周クルーズでした。旅の疲れかコロナにかかりました。10日間は天国でしたが、下船して10日間は地獄でした。平々凡々、健康が第一とよく判りました。

よく食って、寝て、太陽を浴びながら歩く、感謝をしながら平凡な毎日を送る。これが肝要と知りました。

熊本（北区）吉本 達男（八九歳）

3月は、免許更新だ。来年には、90歳と成る。娘が電動カー트를プレゼントするのでと返納を勧める。以前、町内役員を一緒にした先輩がカートを利用していたので乗心地を尋ねると、自分は96歳まで運転した、まだ早いよ。とのたまい、トコトコとカートで出歩いている。まあ、あと2、3年延ばすか。

大分（大分市）香野 利通（七五歳）

今年3月で後期高齢者の仲間入りをしました。健康のため始めた詩吟も5年目に入り、2月には淡窓伝光霊流二段の免許をいただくことが出来ました。また3月にはコンパル博覧会に出演し、カラオケを披露し、楽しいひとときをすごしました。

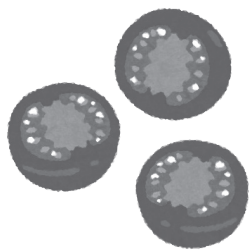
大分（豊後大野市）**後藤 敏春（七六歳）**

ピンピンコロリ、義母99歳が実行了した。胸が痛い手を貸してと言つて3分、私の腕の中で天国へ。一日でも看病させてよ！いやこれで良かったのだ。

「皆死ぬ、跡形もなく消える。それでも昼と夜はくる」恩師の言葉である。あと23年、母の様に皆に愛される人生を目指し生きる。母上、ありがとう！

大分（大分市）**佐藤 雄一郎（八三歳）**

庭の僅かな空地で野菜作りを。堆肥を施し耕耘畝立てした植床は陽ざしたつぷり。何かとレトルト食品や冷凍野菜に頼りがちなご時世に、旬の野菜が手短に採れるのがいいですね。ささやかな土いじりですが、四季折折の芽吹きに心ときめかせ収穫に喜び感動する、天地いっぱいのお働きに感謝です。



大分（大分市）高野 和生（八一歳）

かつて転勤辞令を受けた折、某さんから封筒を。中には「一步でも近づければ・・・」と。そんな某さんが退職後各種資格を取得し、人の為にと活動しておられることを最近知り、滅茶苦茶嬉しくなると共に我が体内に新たな活力が盛々と湧き上がってきました。ありがとうございます!! 私も頑張ります。

宮崎（鹿屋市）有村 光明（七二歳）

20年ほど前、家庭菜園をやりにくて田舎に家を建て、家庭菜園用の土地も購入しました。それ以来、老後の趣味を兼ねて楽しんでいきます。無農薬野菜を目指していますので蝶や蛾が飛び回り、その後幼虫が出てきて1匹ずつ駆除。夏場は雑草取りに四苦八苦しながらも、収穫を楽しみに続けています。

**宮崎（宮崎市）石丸 征生（八四歳）**

今年の春、自動車運転免許更新時に視力の衰えが気になり、思い切って運転免許証を返納しました。安全・安心の面から適切な判断だったと思っています。今は出かける際、バスを利用し、1回の乗り降りで百円の運賃がとても有り難く思うこの頃です。

**宮崎（小山市）大畑 孝壹（七六歳）**

好・期・好・齢者となつて1年が過ぎた。まだまだ地域のお祭りに行事に顔を出し口を出し、グラウンドゴルフも優勝を目指し練習に頑張りますよ！
田舎暮らしは楽しいものです。仲間が一杯います。盛・春を楽しんでいます。

宮崎（宮崎市）緒方 吉邦（八九歳）

退職して早30年、この間、地元の男声合唱団に18年。ステージに立つ喜びと共に音楽の難しさも痛感した。

68歳で放送大学（国立唯一の通信制大学）を卒業し、教養学士の資格を得た。東大教授なども客員教授としておられ、中世文学や和歌文学など学んだのは何より幸いと思っています。

宮崎（宮崎市）岡本 嗣雄（九一歳）

退職後は電友会長、地域の自治会長、老人クラブ会長等に選任され多忙な日々を過して来た。それに加えて、健康維持のゴルフ仲間と交流も30数年。まだ続く。我が人生に悔いは無しだが、妻が腰椎骨折で施設入り残念々。91歳遂に此处まで来たかと自問自答。苦はあるが、友との交流で頑張ります。

**宮崎（都城市）坂元 一明（七七歳）**

程遠いホールインワン、27歳で始めたゴルフも50年が過ぎようとしている今日この頃。周りの友人・知人はホールインワンしているのに「私は未だ」泣き言をボヤクと親友から「お前が欲を出すかいよ」との助言。

老骨を労わりながら散歩・素振り（練習のつもり）に精を出して居ます。

**宮崎（都城市）田代 道郎（八九歳）**

昨年の出来事二つ。

一、2月米寿を迎え、NTT西日本や退職者の会から祝詞や祝品を戴き感謝している。

二、日本棋院創立百周年記念特別紙上認定に応募し、七段位の点数を得、少ない年金の中から55万円で七段免状を獲得。

免状料は痛かったが冥土への土産にはなると思い切ったところである。

宮崎（都城市）鶴久 律子（八六歳）

孫娘夫婦の関西旅行に招待され、86歳のジイとばあは、お言葉に甘えて出掛けた。空港に出迎えに来てくれていてその足で大阪城へ。20年前と少しも変わってなくて、城内の広場で、手づくりのおむすびのお弁当が最高に、美味しかった。幼い頃遊んだ橋の袂で写真を復元して撮った。外人の観光客が凄かった。

**宮崎（曾於市）豊田 敏憲（七八歳）**

今年で第20期となる曾於市総合大学「個性豊かな教育と文化のかおるまちづくり」の生涯学習で陶芸教室講座の講師をやっています。また、今年から雨・風の強い日を除き、毎日1時間5キロ・6千歩のウォーキングや仲間との船釣り・グラウンドゴルフを楽しんでいます。

宮崎（宮崎市）日高 孝幸（六四歳）

NTTを退職してから今年4月で7年目になりました。時の過行くさまは、年齢を増すとともに早まる気がします。新たな発見と感動を体感するため、電通業界での勤務の傍ら、元氣な父親とともに農作業に勤しんでいます。

宮崎（北海道北広島市）**前園 和巳（七七歳）**

GWの4連休暇にバイト勤務期間に休みを頂き、夫婦で久留米市の次女家で昨年の金婚及び今年の喜寿（夫3月、妻6月）祝いを開いてもらった。東京等から子供等が集まり、とても楽しい思い出となった。柳川のお堀めぐりや最終日のカラオケ大合唱で歌好き者全員で楽しく歌い上げました。

**宮崎（宮崎市）前原 満之（七七歳）**

森づくりで椎茸収穫！

①クヌギのどんぐりを畑に蒔き、約2年育てる②苗木を山に植樹③手入れを続け、約12年経ち秋に伐木④翌年の春玉切り⑤しばらくして種子ゴマを打ち、山に寝かせる⑥2夏過ぎて椎茸が出る予定で翌年夏、各自持ち帰り⑦1夏でも出たが、2夏後、本格的に収穫。

**宮崎（宮崎市）渡辺 純（八一歳）**

退職して21年、週一程度NTT広島ビルに訪問していますが、南棟は解体されコンテナハウスへ、カンボジア料理等楽しめるお店に、北棟はお洒落なスナックやラーメン・ピザ等のお店に様変わり。新しいビジネス街がイノベーションされて、宮崎の中央が活性化、木洩れ日の歩道並木を楽しんでいます。

鹿児島（出水市）

樗木喜久男（七九歳）

韓国が見渡せるほど高い山ということからこう呼ぶようになった説のある韓国（からくに）岳（だけ）は桜島や開聞岳が眼下に広がる霧島連山の最高峰です。山で痛めた膝が少し改善したので2年ぶりにこの主峰へ挑みました。久々の山頂は息をのむような青い空とパロラマに惚れ直し、諦めていた山登りが復活しました。

鹿児島（志布志市）

小倉 重忠（七九歳）

軽ではあるが人生最後の車の買替えをしました。今時の車は「一旦停止」等、音声で知らせてくれ、高齢者には注意力が喚起され有難いです。願わくば、アクセルとブレーキの踏み間違い等の事故を起こさない様にして愛車とサヨウナラしたいものだ。



鹿児島（始良市）

川崎 一昭（七二歳）

昨年「古希」を迎えて、なにかと足腰が弱くなってきたと感じている中、今年1月から4月にかけて、転倒によるケガや内臓疾患により、苦しい時間をすごしました。同じようなことのないよう「食事の改善」「体力をつける」など、しっかりと行い、楽しく生活できるようにしたいと思います。

鹿児島（鹿児島市）

黒木 一心（八二歳）

地域の方々と朝8時から週3回のグラウンドゴルフをして身体を動かしています。又校区内の大会もあり出席して楽しく過しています。又公民館で週1回カラオケをして楽しんでおります。又町内会の方々と年1回バスを市に申し込んで各地に遊びと旅行して楽しんでいます。



鹿児島（阿久根市）

黒崎 隆成（七四歳）

昨年12月、ゴルフの練習中に左腰と左太ももを痛めてしまった。夜寝ていても疼痛で目覚める程で、もうゴルフは無理かと思った。何とかまたゴルフがしたいと願い、病院通いと自宅でのストレッチと筋トレに懸命に励んだ結果、4月初めに何とか症状が治まり元気を回復した。

これからも体力作りを続けながら楽しくプレーも続けたい。

鹿児島（鹿児島市）

田中 安徳（七六歳）

訳あって昨年の4月から、大学4年生の孫娘との同居が始まった。当初は珍しさもあり楽しく過していたが、生活リズムの違いもあり、ストレスを感じる事も出てきた。彼女は目標の仕事に就き、3月末から一人暮らしを始めた。現在老夫婦は若干の寂しい毎日を送っている。

鹿児島（始良市）

柳川 伸一（六六歳）

「第二の人生を謳歌してくださいね。」と言われ退職して数カ月。季節の花々を育てたり、野菜づくりが日課となっています。退職後の計画がないままに第二の人生がスタートしたばかりです。月2回程度のゴルフ等で健康維持しながら第二の人生をエンジョイしたいと思っています。



「はがき短信」投稿のお願い

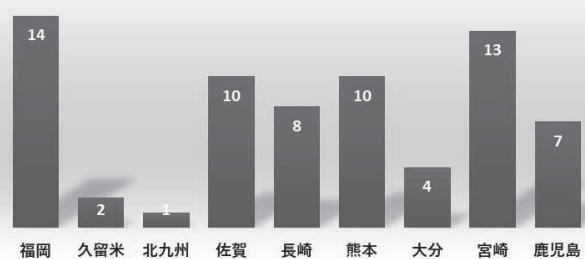
今回、全部で69通の投稿をいただきました。ありがとうございます。

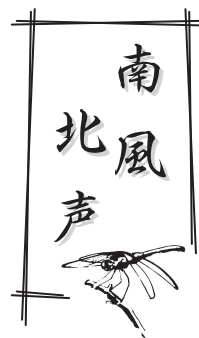
今年に入って宮崎支部の会員様からの投稿が多く目立っています。

「くす」のなかで一番読まれているコーナーですので、会員の皆様からの多くの投稿をお待ちしております。

（事務局）

投稿数（単位：通）





俳句

福岡 木葉俳句会



夕暮や野良引きあぐる麦の秋
 筑紫路は減反ばかり麦の秋
 麦秋の大地の黄金空の青
 逍遙の道案内は若葉風
 今回もまた吾に希望を若葉風
 田の神も笑顔で居わす麦の秋
 麦秋や古き映画に笠智衆^{りゅうちしゅう}
 若葉風人が波打つ陶器市
 麦の秋繰返し聴くシューベルト

秋月紀男
 石丸アタエ
 大賀礼子
 久保真由美
 政東孝尚
 谷崎紀代
 野口郁子
 平田満穂
 鎗水蒼水

北九州 遊苑俳句会

ひと仕事終へて一人の新茶かな
 何事も無かりしごとく梅雨の月
 万博はスマホ決済うららけし
 新茶の香古刹老師の足袋白し
 庭先の筵で揉みし新茶かな
 菖蒲湯や父の記憶を語る吾子
 句友来て弾む話や窓青葉
 新茶淹れ茶柱ひとつ幸祈る
 青麦や風にそよぎて波のごと
 螢狩小さき手で追ふ水辺かな

安部磯信
 末次哲
 西孝生
 西本寛治
 福島ツユ子
 中川孝子
 廣庭峯子
 出納明彦
 井村洋一
 豊福真弓



長崎 いしだたみ俳句会

蚕豆に紅さすえびのかき揚げ膳

岩村 ふじ代

入るなり「めつちや涼しか」と下校の子

太内田 フミ子

亡き夫と娘と今宵菖蒲酒

太田 ミヤ子

被爆川渡り母校や夾竹桃

小谷 一夫

老鶯や句の中士の整ひぬ

三宅 三智夫

縮みたる背丈に合はす釣忍

米光 徳子



熊本 花野句会

茅花流しLPに聴く八代亜紀

福永 満幸

つぎつぎと出入りせはしき雀の巢

加藤 功一

復興の熊本城は楠若葉

富田 豊喜

柿若葉枝の先まできらめけり

中山 興弘



大分 ゆけむり句会

ビールもて痛み抱^{かか}えて笑い遇う

山ガールお洒落な色の登山靴

夕焼けの染めて田園の空となり

初夏^{はつなつ}の風に抱^だかれてもいいよ

赤 峰 昭 武

田 中 孝 子

佐 藤 妙 子

秋 光 志 州 子



鹿児島 錦江湾俳句会

父母眠る島を目指すや春の海

黒列車行きて吸い込む若葉かな

庭椿先陣きって白い花

夜半の春夢の欠片と添い寝かな

柏手の山に響きて立夏かな

棚奥にいけば色濃く藤の花

唐 鎌 隆 夫

唐 鎌 ミ キ

近 藤 浩 之

中 野 旭

米 満 祥 子

若 松 祥 子

表紙のことば

〔水彩画〕

〔作品名〕「南海の離島」

沖縄宮古島を旅行した時の沖縄の美しい海を表現したものです。宮古島から見た海に、これに沖縄をイメージできるサンゴ礁、ハイビスカスを創作し描いたものです。

福岡支部（羽原 皓平）

「くす」原稿募集

会員の交流誌として、会員の皆様から多くの原稿をお待ちしています。

●余勢健筆（1200～1500字以内）

- ・毎号9支部掲載。随想や雑感として自分の思いや感想などをお寄せください。
- ・写真2～1枚（そのときの情景や近影など）を一緒に添えてください。

●ボランティア活動紹介（1200～1500字以内）

- ・毎号1支部を掲載。ボランティアの特徴や活動状況などをお寄せください。
- ・写真2～1枚（そのときの情景や近影など）を一緒に添えてください。

●サークル紹介（1200～1500字以内）

- ・毎号2支部を掲載。サークルの特徴や活動状況などをお寄せください。
- ・写真2～1枚（そのときの情景や近影など）を一緒に添えてください。

●その他（1200～1500字以内）

健康増進や趣味・特技などの投稿も随時受け付けております。（写真2～1枚）

●はがき短信（136字以内）

近況をはじめとした消息などを、「くす」に同封されたはがき（生年月区分により年1回事務局から送付）をご利用ください。メールでの投稿も大歓迎です。

※はがき短信以外の原稿は、必ず支部の編集委員を通しての投稿となります。

※いずれの原稿も、パソコンによる作成・メール送信を歓迎します。

<編集委員一覧>

支部名	編集委員	連絡先（所属する支部へ問合せしてください）	
福岡	松山 謹久	TEL 092-714-8889	e-mail: fukuden@wind.ocn.ne.jp
久留米	古賀 明	TEL 0942-39-8322	e-mail: kuruden@wind.ocn.ne.jp
北九州	樋脇 康宏	TEL 093-512-6049	e-mail: kitaden@wind.ocn.ne.jp
佐賀	野口 俊一	TEL 0952-31-4694	e-mail: sagaden@wind.ocn.ne.jp
長崎	山田八十人	TEL 095-828-9104	e-mail: nagaden@wind.ocn.ne.jp
熊本	後藤 幸隆	TEL 096-359-4646	e-mail: kumaden@spice.ocn.ne.jp
大分	後藤 文義	TEL 097-551-7101	e-mail: ooitaden@mocha.ocn.ne.jp
宮崎	田野 雄治	TEL 0985-23-0699	e-mail: miyaden@mocha.ocn.ne.jp
鹿児島	内 美津子	TEL 099-222-1782	e-mail: denyukai-kagoshima@wonder.ocn.ne.jp

「編集後記」

毎日、暑い日が続きますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

いつも会誌「くす」をご高覧いただきましてありがとうございます。私は、4月に前石橋事務局長の後任で参りました満尾と申します。電友会の実務は初めてで、5月に開催された定期代表者総会では、議案の説明、議事進行、来賓や賛助会員の皆様へのご挨拶など諸先輩方を前に緊張の連続でしたが、本部役員はじめ支部代議員の皆様のご協力により何とか無事に終えることが出来ました。これから少しでも会員の皆様のお役に立てるよう頑張つて参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

満尾 昌博

4月から総務・経理等を担当しています原田と申します。どうぞよろしくお願い致します。入局早々、決算・事業計画・各社への請求・定期代表者総会の開催など、予想に反して（？）慌ただしく忙しくしています。一方で、懐かしい先輩の名前を目にすることが多く、入社当時の事を思い出すなど、楽しく仕事をしています。

先日、映画「かくかくしかじか」を観ました。原作者の人気漫画家「東村アキコさん」のお父様はNTTのOBで私の大先輩Mさん。東村さんがまだ小学生のころ、M先輩宅で一家総出の卓球を楽しんだ思い出があります。Mさん、元氣かな・・・。

原田 泰教
（事務局）

令和七年七月一日発行

〒814-0003

福岡市早良区城西3-22-24 NTT西新ビル2F

九州電電同友会事務局

電話 092-262-3500

FAX 092-262-3535

Eメール kyu-denyu04@wind.ocn.ne.jp

印刷 株式会社データプラス



通信キャリア事業
Telecommunications Carrier



都市インフラ事業
Urban Infrastructure



システム
ソリューション事業
System Solutions



果敢な挑戦と
たゆまぬ変革により、
新たな価値をお届けします



西部電気工業株式会社

〒812-8565 福岡市博多区博多駅東3-7-1
TEL (092)418-3111
www.seibu-denki.co.jp/





わくわくする未来を、 皆さまと一緒に。

SYSKENは情報通信構築・総合エンジニアリング事業を中心に
設計や施工、保守工事などに携わっています。

人の暮らしを繋ぎ、地域や社会への貢献を目標に日々、
様々なことにチャレンジしていきます。



株式会社 **SYSKEN**

Q~SYSKEN 検索 www.sysken.co.jp

代表取締役社長 上村 幸太郎

本社／〒860-0832 熊本市中央区萩原町14番45号
TEL.096-285-1111 FAX.096-285-1115

SYSKEN グループ会社

株式会社SYSKENテクノ 〒860-0832 熊本市中央区萩原町14番45号
TEL.096-237-7711 FAX.096-237-7925

株式会社 Denzai 〒860-0076 熊本市中央区豊川2丁目4番27号
TEL.096-354-5544 FAX.096-354-5594

株式会社システムニシツウ 〒815-0082 福岡市南区大橋1丁目5番2号 SYSKEN大橋ビル2階
TEL.092-525-6780 FAX.092-525-6781

河崎冷熱電機株式会社 〒751-0832 下関市生野町2丁目31番13号
TEL.083-253-3511 FAX.083-253-4766



テルウェル葬祭サービスのご案内

テルウェル西日本(株)九州支店では、提携葬儀社のご紹介、葬祭費用の特別割引、事前相談をおこなっています。お気軽に下記フリーダイヤルにお電話ください。

担当葬儀社 **全国セレモニーネットワーク** (総幹事 **のサンレー紫雲閣**)

フリーダイヤル **0120-531-991** (年中無休・24時間受付)

全国平均52万8,000円(税込)相当(※1)の基本セット(※2)を26万4,000円(税込)でご提供

■会館は全国セレモニーネットワークホームページより抜粋 <https://zenkoku-ceremony.net>

2021.08現在

福岡県	所在地	大分県	所在地
干隈会館	福岡市城南区干隈	中津紫雲閣	中津市上宮永
福岡斎場	福岡市中央区古小島町	日田紫雲閣	日田市田島
家族親族葬ホール 油山	福岡市南区松原	宇佐紫雲閣	宇佐市上田
浦田紫雲閣	福岡市博多区浦田	日出紫雲閣	速見郡日出町
多々良紫雲閣	福岡市東区多々良	別府亀川紫雲閣	別府市四の湯町
新宮紫雲閣	糟屋郡新宮町新宮東	風之荘本館	大分市大道町
古賀紫雲閣	古賀市花見東	風之荘つくみ	津久見市湊町
宗像紫雲閣	福津市津丸	熊本県	
赤間紫雲閣	宗像市田久	平安祭典熊本会館	熊本市中央区帯山
遠賀紫雲閣	遠賀郡遠賀町大字今古賀	平安祭典熊本南会館	熊本市南区南高江
直方紫雲閣	直方市感田	平安祭典八代会館	八代市宮地町
北九州紫雲閣	北九州市八幡西区大膳	八代北斎場	八代市鏡町内田
わかまつ三礼庵	北九州市若松区高須東	高瀬斎場	玉名市高瀬
八幡中央紫雲閣	北九州市八幡東区前田	家族葬ホール川登	荒川市川登
戸畑紫雲閣	北九州市戸畑区新池	香花堂人吉斎場	人吉市駒井田町
小倉紫雲閣	北九州市小倉北区上富野	紺屋町斎場	人吉市紺屋町
霧ヶ丘紫雲閣	北九州市小倉北区霧ヶ丘	こころ斎場	荒尾市荒尾
大里紫雲閣	北九州市門司区梅ノ木	宮崎県	
ごくら三礼庵	北九州市小倉南区朽網東	延岡紫雲閣	延岡市大貫町
ゆくはし三礼庵	行橋市大字下津熊	別府紫雲閣	延岡市別府町
みやこ紫雲閣	京都府みやこ町勝山黒田	かどがわ三礼庵	東臼杵郡門川町中須
田川紫雲閣	田川市伊加利	日向紫雲閣	日向市財光寺松立
秋松紫雲閣	飯塚市秋松	鹿児島県	
若宮紫雲閣	宮若市金丸	平安祭典霧島会館	霧島市国分中央
豊前紫雲閣	豊前市塔田	平安祭典鹿児島会館	鹿児島市甲突町
祭礼センター	久留米市西町	紫苑会館	熊毛郡中種子町野間
ちくご祭礼ホール	筑後市大字和泉	青葉社中央斎場	奄美市名瀬末広町
家族葬ホール大牟田中央	大牟田市白川	ハートフル紫雲閣中郷斎場	薩摩川内市中郷町
佐賀県		沖縄県	
メモリードホール八戸	佐賀市八戸	サンレーグランドホール中央紫雲閣	浦添市前田
長崎県		那覇紫雲閣	那覇市泉崎
元町典礼会館	佐世保市元町	石垣紫雲閣	石垣市真栄里
波佐見典礼会館	東彼杵郡波佐見町宿郷	その他にも約100会館がございますので HPまたは右記QRコードで検索いただくか フリーダイヤル(0120-531-991)にて お問い合わせください	
平安社諫早斎場	諫早市幸町		
平安社大村斎場	大村市松山町		
平安社長崎斎場本館	長崎市光町		
平安社南部斎場	長崎市鶴見台		

【※1全国平均52.8万円相当】…全国セレモニーネットワーク葬儀加盟店の全国平均価格

【※2基本セットに含まれるもの】…祭壇、棺、棺付属品、付属品一式、ドライアイス(1回分)、遺影、司会進行、枕飾り、通夜飾り、看板関係、式場装飾、受付用品、役所手続き、放送・照明設備、等

【対象者】NTT職員また退職の方ご本人とその家族(2親等)までご利用できます。

【その他】①互助会等の会員特典など、その他の割引特典との併用利用はできません。

②基本セット以外に別料金(霊柩車、料理、火葬料金、祭壇等のグレートアップ、供養品等々)が必要となります。

③一部サービスを提供できない地域があります。また、基本セットは地域の風習、利用会場等により、異なります。



阿蘇白川水源の「阿蘇の名水」お届けいたします



自然のミネラルをたっぷり含んだ美味しい水「阿蘇の名水」のご用命は、フリーダイヤルへ (0120-17-1592)

美味しい水 「阿蘇の名水」

■販売価格 (1/1～)

2,960円/1ケース (税込・送料込)

※500ml: 24本、2L: 9本、同一価格



皆様の大切な「物品の保管」承ります



※物品（製品・文書等）の保管・輸送の連絡先：福岡 092-719-1401、熊本 096-379-5002

 **九州ネクスト株式会社**

<https://www.kdu.co.jp>



【事業内容】

◆運輸事業
◆倉庫事業

◆総合リース事業
◆人材派遣事業

◆物品販売事業

●営業部 〒811-2125 福岡県糟屋郡宇美町宇美東3-8-24
tel.092-719-1401 fax.092-719-1408

●長崎支店 〒852-8134 長崎市大橋町19-5
tel.095-845-4848 fax.095-845-4866

●熊本支店 〒862-0967 熊本市南区流通団地2-16
tel.096-379-5002 fax.096-379-5003

●大分支店 〒870-0912 大分市原新町5-1
tel.097-558-4265 fax.097-556-7099

●宮崎支店 〒880-0806 宮崎市広島1-5-3
tel.0985-29-3952 fax.0985-28-0222

●鹿児島支店 〒892-0804 鹿児島市春日町4-6
tel.099-248-5860 fax.099-248-5861

保障と相談サポートで

あなたによりそう がん保険 ミライト

がん保険の枠を超え
一人ひとりに最適な安心を

新登場!!

がんの不安・悩みはその人の状況や生活によって異なり、
時間と共に変化していくもの。

そんながんの実態に合わせ、アフラックのがん保険は進化しました。
もっと幅広く、もっと柔軟に、あなたの未来を照らせるように。

「あなたによりそうがん保険 ミライト」誕生です。

◎商品およびサービスの詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

幅広くがんに備え、お一人おひとりに合わせた保障を選択可能

ポイント
1

がん治療だけでなく、がんの検診後の**精密検査*1**、**診断前の通院、
治療から治療後の生活のサポート**まで、幅広くがんに対する備えを提供します。

*1 所定の支払事由に該当した場合

ポイント
2

ニーズに応える3プランをご用意。 **総合保障プラン** **治療重点プラン** **上乗せプラン**
上記以外にも、保障を組み合わせてお一人おひとりに最適な保障に**カスタマイズ**できます。

ポイント
3

あなたによりそうがん保険 ミライトキッズ 0歳～満18歳まで契約可能

あなたのがん保険にプラスして、月々310円*2からの保険料で、
大切な**お子さまの保障も一緒に**備えることができます。

*2 上皮内新生物給付割合10%の場合 保険期間・保険料払込期間：23歳満期、男女共通 団体取扱 2025年3月現在
※ミライトキッズの更新後の保険料は、更新時の保障内容・年齢(23歳)によって決まるため、加入時の保険料とは異なります。



サービス

専門知識を持ったよりそうがん相談サポーターが
あなたの不安や悩みを傾聴し、適切にサポートします。

- アフラックのよりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの提供する保険またはサービスではありません。
- アフラックのよりそうがん相談サポートはアフラックのすべてのがん保険(責任開始日を迎えていて、かつ有効な契約)の被保険者様が被保険者様自身のがんに関して利用できるサービスです。
- アフラックのよりそうがん相談サポートおよび案内する各種サービスの内容は、2025年3月17日現在のものであり、将来予告なく変更または中止される場合があります。
- サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ(<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>)をご確認ください。

お問い合わせ先

<募集代理店>

きらら保険サービス株式会社
〒105-6791 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーパンスN館14階
カスタマーサポートセンター

0120-590-251

[受付時間] 平日 午前9:00～午後4:00(土・日・祝日はお休みさせていただきます)

<引受保険会社>

Aflac

アフラック 広域法人営業部

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル20階
Tel.03-6374-1425 URL:<https://www.aflac.co.jp/>

AF277-2025-0068 3月14日(270314) 2024-107

<ケータイリサイクル実施中>

不要になった携帯電話の回収にご協力ください

不要になった携帯電話を、無料で回収しています。
回収した携帯電話から金・銀・銅・パラジウムなどの金属を取り出し再利用します。
環境負荷の低減と一緒に取り組みましょう！



あなたと一緒に地球の未来を守る取り組みです

お 願 い

- 端末の全てのデータを消去（初期化）し、外部記録媒体が入っていないことをご確認ください。
- おサイフケータイ対応サービスをご利用中の場合、回収前に使用者ご自身でデータ移行等のお手続きが必要な場合がありますので、あらかじめご確認ください。
なお、回収後は、ICカード内のデータの移行や復旧などは一切できませんので、ご注意ください。
- ケータイ補償サービスの対象端末の場合は、事前にサービス解約手続きを実施ください。
- 回収後は、リサイクル処理を行うため、いかなる理由があろうとも返却できません。あらかじめご了承ください。
- 廃棄証明書のお渡しはございません。あらかじめご了承ください。
- **お近くのドコモショップ/d gardenへお持ちください。**